

# やまもと

Yamamoto Town Public Relations

January 2014

1

No.410

★ キラリやまもと！みんなの希望と笑顔が輝くまち



## ●今月の主な内容

- P 2 年頭のあいさつ
- P 5 第4回山元町議会定例会  
・山下第二小学校を再建します！
- P 7 民生委員・児童委員を委嘱
- P10 各種支援制度への申請手続きは、もうお済みですか？
- P12 シリーズ 山元町 あたらしいまちづくり
- P14 町内の主な復旧・復興事業の進捗状況
- P18 山元町～復興へのあゆみ～2013年
- P21 熊の作遺跡(坂元)から“東北地方最古級”の「木簡」が出土！
- P24 山元町食育推進ポスターコンクール受賞者決定！！
- P28 暮らしの情報
- P32 平成25年分所得申告相談日程
- P36 宮崎の若人サンタが  
“元気”と“笑顔”を届けにやって来た！

「早期復興に向けて、  
馬のごとく疾風迅雷」  
(社台レースホースにて)

～「チーム山元」心をひとつに～





# 復興・再生、そして発展へ確かな道筋を

山元町長 齋藤 俊夫

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと存じます。早いもので、あの未曾有の大震災から3年目の春を迎えました。

町は今、全国各地から数多くの心温まるご支援とご協力を賜り、復興の槌音とともに一歩ずつ着実に前進を見せております。

今年、「山元町震災復興計画」に基づく各種復興事業が正念場を迎え、復興・再生に向けた取り組みを一層加速し、町民の皆様への復興が実感できる年にしたいと思っております。

とりわけ、新山下駅周辺地区および新坂元駅周辺地区の新市街地整備については、昨年6月に工期の短縮とコスト削減を図るべく、設計・施工一括方式を採用した発注を行い、現在、急ピッチで造成工事が進められております。また、宮城病院周辺地区についても、産業廃棄物の処理に不測の時間を要し、着工が遅れておりますが、被災された方々の一日も早い生活再建を図るためにも、今後速やかに工事調整を進め、3つの新市街地に建設する分譲住宅および災害公営住宅への平成27年度中の全戸移転完了を目指してまいります。

また、JR常磐線の復旧工事については、昨年11月にJR東日本が復旧工事の拠点となる「常磐復興工事区」現地事務所を開設し、今年春にはいよいよ工事が着手されます。工期は3年程度の見通しであり、町といたしまして、一日も早い全線開通という悲願達成に向け、関係機関との連携を一層強化してまいります。

他方、町の基幹産業を支える地域ブランドや農業基盤の復興については、いちご団地の整備に伴う大型ハウスも完成し、町の特産品であるいちごの作付面積は、震災前の約60%まで復活をいたしました。今年3月には、現在整備中のいちごハウスも完成する見通しであり、これらを含めると75%程度まで復活できると見込んでおります。「仙台いちご」の復活は、わが町のみならず、亘理地域における産業復興のシンボルであり、いちご生産者の皆様とともに、町としても大きな喜びを感じるところであります。また、津波により被災した農地の再生と、競争力を兼ね備えた持続的な農業を展開するため、平成27年度末の事業完了を目指して大區画ほ場整備事業に取り組んでまいります。

なお、津波で被災された方々などを対象とした、町独自の支援策である津波被災住宅再建支援制度については、支援内容を大幅に拡充し、昨年12月中旬から受付を開始したところですが、今年度はさらに体制強化を図り、引き続き、被災状況や再建方法別に、順次受付を行ってまいります。

私は、震災を契機として育まれた多くの皆様との強い「絆」を心の糧として、また、感謝の気持ちを復興・再生へのエネルギーに転換し、「山元町に住んでみたい、住んで良かった」とあらゆる世代の方々が心から実感できる、キラリやまもとみんなの希望と笑顔が輝くまちの実現に向け、町民の皆様と心をひとつにして、少子高齢化時代に対応できるコンパクトで持続性のある後世に誇れる魅力的なまちづくりに取り組んでいく覚悟であります。

町民の皆様方には、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、皆様のご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

## 今年も千年

馬が人間に家畜として飼われるようになったのは、約6千年前。以来、馬は、様々な利用目的に応じて品種改良が繰り返され、現在、世界では250種類以上が確認されています。日本には8種、約2千頭の在来種の馬が飼養されていますが、これらがいつごろ、どういうルートで日本に渡来したのかは、はっきりわかっていません。

また、馬は古くから神様の乗り物とされ、崇められてきました。神社で願い事を書いた絵馬を奉納するのは、当時、馬そのものを神社に奉納していた名残りともいわれています。

このように人間の生活に密接に関わってきた馬は、愛情を注いでくれた人のことを生忘れない記憶力を持ち、350度を見渡せる広い視野と疾風ののごく走る能力にも長けています。

JR常磐線復旧工事を始め、各種復興事業が正念場を迎える今年。復興に向け、日々目まぐるしく変化する諸課題を、馬のような広い視野で見据え、一日も早い復興まちづくりに、馬のごとくまっしぐらに進んでいきたいものです。



# 復興・再生に向けての加速の年へ

山元町議会議長 阿部 均

町民の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこと心からお慶び申し上げますとともに、平素から議会に対しご理解と格別なるご支援とご協力を賜り、心から厚く感謝申し上げます。

昨年は、県内トップを切った災害公営住宅への入居や坂元小学校・中浜小学校を統合した新生坂元小学校のスタートを皮切りに、被災農地除塩後の稲作再開やいちご団地で36戸のいちご農家が生産した仙台いちごの初出荷、ふれあい産業祭の成功、(仮称)坂元スマートインターチェンジの連結許可など、少しずつ明るい話題も増え、設計・施工一括方式による新市街地整備事業着工やJR東日本による用地・工事区事務所の開設など、徐々に復興の姿が目に見えるものとなってまいりました。

復興が進む一方で、今なお仮設住宅などで不自由な生活を続けておられる被災者の方々も数多くおられ、被災者の方々のご心情をお察しいたしますと心が痛みます。生活の基盤である住宅について、仮住まいが早期に解消されること、また、町民の皆様の通勤、通学の足であり、人口流出の歯止め役でもあるJR常磐線の復旧開通について、一日も早い実現を切に願うばかりです。

さて、平成26年は復興・再生に向けた再生期にあたり、8年の基本計画期間の中間地点です。われわれ議員にとっても任期折り返しの節目の年となります。復旧期から再生・発展に向けた事業・施策が一段と加速する今年、皆様の負託にこたえるべく、より一層を引き締めて議会運営に取り組んでいかなければと、心新たにしたいところです。

震災以降、喫緊の課題であった山下第二小学校の併設解消については、昨年12月の第4回山元町議会定例会におい

て、再建することが決定いたしました。再建にあたっては、早期に子どもたちが良好な学校生活を送ることができるよう、学区・行政区のあり方と併せ、関係する住民の方々と更なる合意形成を望むものです。

また、旧中浜小学校については、震災の記憶や防災教育拠点としての震災遺構の保存調査が始まります。広く町民の皆様方の意見集約を図るとともに、維持管理に要する財政負担を明確に示し、町民の皆さんのご理解をいただきながら進めていきたいと思います。

国政に目を転じますと、政府は4月に消費税率を8パーセントに引き上げます。また、2020年には56年ぶりとなる夏季五輪・パラリンピックの東京開催が決定いたしました。消費増税や五輪開催が今後の復興への遅れを引き起こさないことを祈るとともに、その動向を注視してまいります。

町民の代表として二元代表制の一翼を担う議会といたしましては、引き続き、議会基本条例に則した「町民に身近な議会」「町民に開かれた議会」を目指し、積極的に議会報告会・懇談会を開催して、議会・町政に対する町民の皆様のご意見・ご要望等を伺い、その思いを執行機関に届けながら、後世に誇れる安心して暮らせるまちづくりの実現に一丸となって努力を続けてまいります。

今年も、町民の皆様方には、復興事業の推進に向け、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸と復興を実感できる一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。

## 初春

本年もよろしく  
お願ひします

山元町役場  
副町長 門脇 克行

## 山元町議会

- 副議長 後藤 正幸
- 議員 青田 和夫
- 岩佐 哲也
- 岩佐 隆幸
- 岩佐 幸隆
- 佐藤 智之
- 齋藤 慶治
- 遠藤 龍彦
- 竹内 和朗
- 菊地 八郎
- 渡邊 計也
- 岩佐 哲也
- 青田 和夫
- 後藤 正幸

(議席順)







復興の再生期をより確かなものに！

山元町教育委員会教育長

森 憲一

謹んで初春のお慶びを申し上げます。大震災から3年近く経ちましたが、皆様方のご理解とご支援によりまして、町は復旧から復興へ向けて歩んでいます。皆様方の温かいお力添えに心よりお礼申し上げます。震災による復旧事業は、昨年度に坂元小学校のプール再開を果たし、子どもたちの歓声が響き渡るようになり、現在は屋内運動場もこの3月の竣工を目指して工事を進めております。

生涯学習施設については、体育文化センターも修復再開し、現在は中央公民館の南側法面崩落の復旧作業中です。また、町民プール跡は子どもたちの遊び場へ、浅生原の仮設歯科診療所跡は、子育ての親子が集う施設として活用しています。さらに、牛橋公園も再開しますので、町民の皆様へスポーツの環境も少しずつ提供できるよう状況です。

さて、私たちの使命の一つは、未来を担う子供たちが社会を生き抜く力を育み自立への道を歩むことを支えていくことです。昨年は、地域の皆様方のご理解をいただき、中浜小学校が坂元小学校に統合し、その後も温かく見守っていただいておりますこと改めて感謝を申し上げます。

一方、山下第二小学校の併設状態の解消は、喫緊の課題でしたが、昨年12月の第4回町議会定例会において、再建に向けた予算をお認めいただきましたことから、事業の着実な推進を図ってまいります。今後とも、皆様方には、将来の本町を担う人材の育成にご理解とご協力をお願いするものです。そのほか、学校教育に関しては、学力向上、児童生徒の安全・安心の確保、心のケア、そして不登校やいじめ対策等の

諸課題に鋭意努力してまいります。いずれもこれまで同様、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力がなければ達成されないものばかりです。とりわけ、学力の向上については、調査の結果を踏まえ、基礎・基本の定着を目指して工夫改善を図り、児童生徒一人ひとりの力を最大限に引き出すことができるよう指導の充実に努めてまいります。生涯学習につきましては、地域の皆様、学校、行政との連携による協働教育を中心とした取り組みとして、町の再生期にふさわしい各種生涯学習プログラムを用意し、多様な学習機会の提供に努めてまいります。さらに、埋蔵文化財発掘事業もJR常磐線予定地等を中心に遂行しておりますが、このたび、東北地方で最古級の「木簡」が出土しました。現在、歴史民俗資料館において、企画展「発掘された山元町」に併せ、新発見の貴重な姿をご覧いただいております。

生涯学習・スポーツに取り組んでおられる皆様には、施設面等でご不便をおかけしておりますが、何よりも皆様方の限らない学習意欲と情熱に支えられており、改めて敬意を表するものです。願わくば、本町から東京オリンピックの出場選手を輩出し、さらに各国の選手が震災遺構として保存整備された旧中浜小学校等を訪れる光景を思い描いております。

私たちは、皆様の負託に応えるべく学校教育と生涯学習・生涯スポーツの充実をより確かなものにするために、教職員や事務局職員と手を携えて粘り強く進んでいく覚悟です。新しい年が皆様方にとりまして幸多い年になりますよう心からお祈り申し上げます。

約5億7千万円を追加する 平成25年度一般会計補正予算などを可決

第4回山元町議会定例会

平成25年第4回山元町議会定例会が、昨年12月5日(木)から13日(金)まで9日間の会期で開催され、約5億7千万円を増額し、総額54.8億8千万円余とする平成25年度一般会計補正予算案、山元町介護保険事業特別会計補正予算案など各種会計補正予算案3件、山元町水産業共同利用施設設置条例をはじめとする各種条例議案6件が審議され、原案どおり可決・承認されたほか、工事請負契約金額の変更契約締結に関する専決処分7件が報告されました。

今回可決された平成25年度一般会計補正予算のうち、主なものとしては、平成28年度の再開に向けた山下第二小学校新築復旧事業実施に伴う学校用地の取得・造成費用、並びに当該事業基本設計・実施設計の業務委託料等

役場新庁舎建設に向け、庁舎建設の必要性、庁舎の規模、庁舎建設場所など、庁舎の将来像を示した基本構想の策定業務委託料

山下第二小学校を再建します！

東日本大震災で被災し、山下小学校と併設を続けている山下第二小学校については、教育委員会が昨年3月に策定した山元町小・中学校教育環境整備方針を踏まえ、町として正式に再建を進めるため、第4回議会定例会において、用地取得・造成および建築設計に向けた予算を提案しました。最終的にはご可決いただいたものの、関係者への更なる説明を行うべきことのご指摘をいただきましたことから、下記のとおり説明会を開催させていただきます。

なお、学校の再建場所については、昨年8月末に開催した再建計画説明会および11月に開催した都市計画変更説明会における山下町周辺地区土地利用計画変更の中でお示ししてきたとおりですが、その場所を選定した理由は次のとおりです。

- ①児童の安全安心を最大限に優先するため、災害危険区域への再建は適当でないこと。
②新山下駅周辺地区新市街地

歳時記 「お年玉」



お正月、子どもの楽しみといえば、何といても「お年玉」。現在は「お年玉」イコール「お金」となっていますが、もともとは「お餅」でした。今回は、その由来などについてご紹介します。

お正月、新年の神様である「歳神様」は鏡餅に寄りつくことから、歳神様の魂「御霊」は鏡餅に宿ると考えられてきました。つまり、この鏡餅自体が歳神様の御霊であり、その年の魂である「年魂」となります。

家長は、歳神様にお供えした年魂を表す鏡餅をお下げすると、その年の幸せや恵みを祈念して家族に分け与えまじた。これが「お年玉」の由来といわれています。

いつごろから「お年玉」がお餅ではなくたのでしょいか。諸説ありますが、すでに室町時代には餅だけでなく金品を贈る記録があり、江戸時代には庶民にまで浸透していたそうです。昭和30年代後半の高度経済成長期ごろには、都市部を中心に、現在の形である子どもにお金を贈ることが主流となりました。

再建説明会を開催します

このような考えから新市街地に再建する運びとなりましたが、保護者、そして地域住民の皆さんに理解を深めていただくとともに、今後の学区等の問題点についての意見交換を行うことを目的に、山下第二小学校再建説明会を開催します。

開催日:この対象者は左記のとおりですが、都合のつかない場合は、どの説明会にご参加いただいても結構です。ぜひご参加いただけますようお願いいたします。

- ①日時 1月10日(金)19時 会場 中央公民館会議室
②日時 1月15日(水)19時 会場 山下第一小学校の保護者
③日時 1月20日(月)19時 会場 中央公民館大ホール
④日時 1月22日(水)19時 会場 中央公民館大ホール
⑤日時 1月25日(土)19時 会場 中央公民館大ホール
対象 全町民

学務課 375115





よろしくお願いします！

民生委員・児童委員を委嘱

社会福祉増進のため地域住民の相談役となる民生委員・児童委員および主任児童委員が昨年12月1日付で厚生労働大臣並びに宮城県知事から委嘱され、同月3日(火)、中央公民館会議室で齋藤町長から委嘱状が各委員に伝達されました。

民生委員児童委員(敬称略) 委員任期 平成25年12月1日 ~平成28年11月30日 ※(新)は新任

- List of Youth Commission members including names like 八手庭 作間 隆, 横山 高橋きみ子(新), etc.



長い間お疲れ様でした！

- List of former Youth Commission members including names like 花釜 鈴木 信子(新), 花釜 関川 一枝(新), etc.

生活相談員を委嘱

昨年12月1日付で、佐藤和子さん(山下区)、星禮子さん(笠野区)が生活相談員として委嘱されました。

保健福祉課 すこやか福祉班 ☎37-1113

生活相談員とは、皆さんの生活・家庭・老後などに関する困りごとや悩みごとの相談の解決にあたるため、厚生労働大臣から委嘱を受けた民生委員児童委員の中から相談員として推薦をいただいているものです。



星 禮子さん 佐藤 和子さん

上で、病気や離職などにより今後の生活に不安がある場合があると思います。相談無料で、相談内容は一切秘密に扱われますので、安心してお気軽にご相談ください。

防災行政無線聞き直しダイヤル

~定時放送を除く直近の放送内容を確認できます~

☎37-8650 / ☎37-8651

※通話料はかけた方の負担となります

☎危機管理室 ☎29-8002

よろしく お願いします！



3人を代表し、宣誓書を読み上げる高橋さん

新規採用職員(敬称略)

○12月1日付、(内は配属先 佐藤 佳弘 (震災復興企画課) 横山 優斗 (震災復興企画課) 高橋 智美 (税務納税課) 岡 総務課 ☎37-1111

七ヶ宿町から 轉援金が贈呈

昨年12月4日(水)、梅津輝雄七ヶ宿町長が来庁し、同町で開催されたグラススキー世界選手権2013で募った義援金を齋藤町長に手渡しました。

町の復興応援隊

全国からの派遣職員の 皆さんを紹介しす

町では、12月1日付けで新たに3人を「チーム山元」のメンバーに迎え、復興まちづくりに取り組んでいます。(12月末現在・53の自治体等から100人)

※下記は、派遣元自治体名・配属先・派遣期間の順に掲載しています。

千葉県長南町

被災者支援室

12月1日 ~平成26年5月31日 風戸 知さん



東京都新宿区

震災復興企画課 (被災者支援室)

12月1日 ~平成26年3月31日 奥山 勉さん



皆さん、よろしくお願いします！

福岡県筑紫野市

生涯学習課

12月1日~12月31日

草場 啓一さん



ありがとうございました！

同町では、昨年9月3日(火)から8日(日)まで、みぎ蔵王七ヶ宿スキー場で開催されたグラススキー世界選手権2013において、復興支援の一環として本町への義援金を募ること、世界各地からの支援の思いが詰まった義援金を受領(写真右:梅津町長)



世界各地からの支援の思いが詰まった義援金を受領(写真右:梅津町長)

地の出場選手らに被災地の現状を知ってもらおうと、旧中浜小学校など被災現場の視察を企画。今回の義援金は、大会期間中に来場者への協力呼びかけで集まった募金や大会グッズ、物産販売ブースなどの売上金が充てられたものです。

仮庁舎増築工事を 行っています

復興業務の増加等に伴い、仮庁舎北側の駐車場内に、新たな仮庁舎を増築しています。平成25年12月9日(月) ~平成26年1月31日(金) 来庁される皆さんには、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



ご理解とご協力をお願いします。



町内放射線関連情報

■空間放射線量の測定結果(測定日:12月11日)

☎危機管理室 ☎29-8002

町では、町内24カ所で毎週水曜日に空間放射線量の測定を行っています。  
 なお、測定結果については、町ホームページに掲載しているほか、りんごラジオ(FM放送80.7MHz)でもお知らせしています。

	施設名	測定値			施設名	測定値	
		50cm	1m			50cm	1m
1	山下第一小学校	0.07	0.08	13	少年の森	0.05	0.05
2	山下小学校 (山下第二小学校)	0.07	0.09	14	工房地球村	0.05	0.06
3	坂元小学校	0.06	0.06	15	中山杉内バス停跡	0.18	0.20
4	山下中学校	0.04	0.04	16	中山仮設住宅バス停前	0.15	0.14
5	坂元中学校	0.06	0.06	17	久保間児童遊園	0.13	0.12
6	山元支援学校	0.05	0.05	18	上平消防ポンプ置場前	0.14	0.12
7	北保育所	0.05	0.06	19	旧JR坂元駅前	0.08	0.07
8	南保育所(老人憩いの家)	0.08	0.07	20	旧JR山下駅前	0.07	0.06
9	やまもと幼稚園	0.05	0.05	21	西牛橋バス停前	0.07	0.08
10	ふじ幼稚園	0.03	0.04	22	笠野北中須賀踏切	0.13	0.12
11	坂元支所	0.07	0.07	23	真庭区民会館	0.08	0.07
12	中央公民館	0.06	0.06	24	山元町役場		0.11

◇森林の空間放射線量等の調査を実施します

宮城県では、森林の整備や利活用の方策を検討するため、平成26年3月末までの間、町内の森林の放射能汚染状況を調査します。

調査は、県職員や県の委託業者等が森林に立ち入り、空間放射線量の測定や少量の落葉、土壌の採取等をする場合がありますので、調査の円滑な実施についてご理解とご協力をお願いします。

☎宮城県農林水産部林業振興課 みやぎ材流通推進班 ☎022-211-2912



【お知らせ】「水道水放射性物質測定結果」については、検査スケジュール等の都合上、今回はお休みさせていただきますので、ご了承ください。

**1月10日は「110番の日」**

「110番」は、県民の皆さんが事件や事故の被害にあった時、または目撃した時、あるいは不審者がいる場合などに直ちに警察官を現場に急行させ、犯人の検挙や事件の処理などを行うための「緊急通報用電話」です。

しかし、その通報の約3分の1は、緊急を要しない相談・照会などが占めており、「緊急を要する事件・事故」の通報が、つながらなくなると、緊急な事案に対処できなくなる恐れがあります。

警察に対する運転免許更新手続きや警察署・交番・駐在所の電話番号などの照会、その他の要望・相談については、**警察相談専用電話**

#9110 または ☎022-2266-9110

☎相談専用FAX ☎022-2274-110

をご利用ください。

110番の正しい利用について、皆さんのご協力をお願いします。

**やま ouchi 山**  
こちら山元町駐在所  
駐在さん通信

町の産業復興に向けて

町では、震災復興計画に基づき、産業復興および町内外の交流人口拡大を目的とした基本計画の策定を進めてきました。

その最終案が固まったことから、昨年11月の検討会や産業復興復興会議において、委員の皆さんに最終案を示し、意見等をいただきました。

その内容は次のとおりでしたので、ご紹介いたします。

【最終計画案の概要】

最終計画案では、交流人口の拡大に着目し、これに関連する産業を振興することで地域経済の好循環をつくり、町

山元町消防出初式

お正月恒例の消防出初式を挙ります。ぜひ、ご観覧ください！

日時 1月5日(日) 10時～

会場 役場仮庁舎北側駐車場



※当日午前8時にサイレンを吹鳴しますので、火災と間違わないようご注意ください。

☎危機管理室 ☎29-8002

平成25年度山元町成人式のご案内



日時 1月12日(日) 14時～

※受付13時～

会場 中央公民館大ホール

対象者 平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれの方

※山元町出身者で、現在町外にお住まいの方も出席できます。

☎生涯学習課 ☎37-5116

全体の生産と雇用を増大させることを基本方針としています。

さらに、これに基づく農・水・商工・観光の分野ごとの事業計画について、行政と企業(民間)がそれぞれ実施するものを盛り込んだ内容となっています。

■産業分野別検討会(11月9日合同開催)における意見

観光資源となるものを作るには、町民が参画していくことが欠かせない。

既存市街地と新市街地がともに魅力あるものにできることよ。

町の既存資源の魅力を促進する施策があることよ。

交流拠点施設は、6次化や

ブランド化を進めていく上で核となる重要な施設である。

■産業復興復興会議(11月20日開催)における意見

計画を推進するための産業復興公社(仮称)の設立や交流拠点施設は、産業復興の核となる。

高齢者の高い技術力と若者の経営感覚等をうまく融合させる計画を盛り込む。

JR常磐線の新駅名は、交流人口拡大につながるようなものにできないか。

若い世代が定住したいと思うような施策が必要である。

計画終了後の平成30年以降の将来の姿を見せてほしい。



産業分野別検討会(合同開催)の様子

以上の意見等を踏まえ、今後町では、基本計画案の最終調整をしていく予定です。

☎産業振興課 交流拠点整備推進班 ☎37-1119

農地情報公開台帳を町のホームページで紹介しています！

農業委員会では、離農や規模縮小の意向のある農家、あるいは町外へ転出のため農地が管理できない方から農地の売却や貸付けの申し出を受けています。

これらの農地情報(所在地、地目、面積等)を町のホームページに掲載しました。

「農地を取得したい。借りたい」といった希望のある方は、町のホームページから「農地情報公開台帳」をご覧ください。

農地の所在確認等の詳しい情報については、直接農業委員会事務局にお問い合わせください。ただし、農業以外の利用を目的としたお問い合わせについては応じられませんので、あらかじめご了承ください。

なお、農地の購入、借受けの際には、別途農地法または農業経営基盤強化促進法の規定に基づく許可が必要となります。

☎農業委員会事務局 ☎37-5117



### 被災者生活再建支援制度

被災者生活再建支援法に基づき、平成 23 年東日本大震災により、被災した世帯に対し、住宅の被害程度に応じて支給される「基礎支援金」と住宅の再建方法に応じて支給される「加算支援金」の 2 つの支援金を支給し、生活の再建を支援するものです。

詳しくは、被災者支援室までお問い合わせください。

◇申請期限 基礎支援金：平成 27 年 4 月 10 日※1  
加算支援金：平成 30 年 4 月 10 日

※1 基礎支援金の申請期限が1年間延長されました。

#### 【複数世帯】の場合

対象世帯		基礎支援金	加算支援金	
世帯員の人数	り災証明の判定		建築・購入	200万円
【複数世帯】 震災当時の 世帯員が 2人以上	全壊	100万円	補修	100万円
	解体 ※2		賃借	50万円
	大規模半壊	50万円	賃借	50万円

#### 【単身世帯】の場合

対象世帯		基礎支援金	加算支援金	
世帯員の人数	り災証明の判定		建築・購入	150万円
【単身世帯】 震災当時の 世帯員が 1人	全壊	75万円	補修	75万円
	解体 ※2		賃借	37.5万円
	大規模半壊	37.5万円	賃借	37.5万円

※2…住宅が半壊し、やむを得ず解体した世帯。もしくは、敷地に被害が生じ、その住宅をやむを得ず解体した世帯。

問 被災者支援室 ☎29-8003

### 災害援護資金貸付制度

東日本大震災により、世帯主が重傷を負った、または、住居・家財に著しい損害を受けた世帯のうち、一定の所得に満たない世帯に対し、生活の再建に必要な資金の貸付を行います。

#### ◇対象となる世帯

- 被災日(平成 23 年 3 月 11 日)現在で、町内に居住していた世帯
- 次の被害の種類および程度のいずれかに該当する世帯

被害の種類・程度および貸付限度額	家財および住居に損害のない場合	家財のおおむね1/3以上が損害を受けた場合	住居が半壊・大規模半壊の場合	住居が全壊の場合	住居の全体が滅失・流失の場合
世帯主が負傷し、療養期間がおおむね1か月以上の場合	150万円	250万円	270万円(350万円)	350万円	350万円
世帯主におおむね1か月以上の負傷がない場合	—	150万円	170万円(250万円)	250万円(350万円)	350万円

※( )内は、被災した住宅を建て直すにあたり、残存部分を取り壊さざるを得ない場合の金額

- 世帯の総所得(平成 21 年分)が世帯人数による所得制限額を超えていない世帯

#### ◇貸付条件

- 利率** 連帯保証人ありの場合は無利子  
連帯保証人なしの場合は年 1.5%
- 償還期間** 13 年
- 措置期間** 6 年(特別な事情がある場合は 8 年)
- 返済方法** 年賦・半年賦(繰上げ償還可)

◇申込期限 平成 30 年 3 月 30 日まで

## シリーズ「安全な工事のために」⑱ 磯浜漁港復旧工事

磯浜漁港は、昭和 26 年に第 1 種漁港指定(町営・利用範囲が地元の漁業を主とする漁港)を受け、平成 19 年に現在の形になりました。

しかし、先の大震災による津波で本来の漁港としての機能を失ったことから、平成 28 年 2 月の復旧を目指して、昨年 6 月に磯浜漁港復旧工事が着手し、現在は、南護岸の復旧工事とともに、補充する消波ブロックの製作を行っています。

震災で流された漁船は、平成 25 年度内に新造船 16 艘がそろい、来年度はさらに、4 艘が増える予定となっており、少しずつではありますが、着実に震災前の活気を取り戻しつつあります。



200トンのつりクレーンが16型消波ブロックをつり上げています。



漁を待つ、新造船

問 山元町工事安全協議会事務局 まちづくり整備課施設管理班 ☎37-5111

### 東日本大震災で被災された皆さんへ

## 各種支援制度への申請手続きは、もうお済みですか？

東日本大震災で被災された方々を対象にした主な支援制度の概要(10~11 頁)を、あらためてご紹介いたしますので、再度確認してみましょう！なお、支援制度の詳細は、各担当課までお問い合わせください。

### 津波被災住宅再建支援制度

災害危険区域内外の津波浸水世帯等の方々に対し、住宅の再建方法等に応じ、支援を行います。

	第1・2種危険区域に 居住していた世帯	第3種危険区域に 居住していた世帯	災害危険区域外の 津波浸水世帯等
①移転費用等の補助	上限 78 万円 ※1	上限 78 万円 ※1 ※3	上限 40 万円 ※3 ※4
②住宅建築にかかる 利子相当分補助 (または実費補助)	上限 708 万円(町内へ移転の場合) ※1 上限 444 万円(元の場所で新築・増改築の場合) ※2	上限 350 万円(町内へ移転の場合) ※4 上限 220 万円(元の場所で新築・増改築の場合)	上限 100 万円(町内へ移転の場合) ※4 上限 50 万円(元の場所で新築・増改築の場合)
③住宅修繕にかかる 利子相当分補助 (または実費補助)	—	上限 444 万円 上限 100 万円	上限 220 万円 上限 50 万円
④住宅建築への補助	200 万円(住宅団地へ移転の場合) 50 万円(町内単独移転の場合) ※3	—	200 万円(住宅団地に移転の場合)
⑤住宅かさ上げ補助	上限 100 万円(補助率 1/2) ※2	—	上限 50 万円(補助率 1/2)

※1 第1種・第2種区域への移転を除く ※2 第2種・第3種区域のみ  
※3 借家への移転を除く ※4 災害危険区域内への移転を除く

支援内容の詳細および受付時期については、広報やまもと9、12月号をご覧ください。

問 震災復興企画課 ☎37-0497

▶ 神奈川県鎌倉市役所内での展示の様子



新しい夢のまち  
やまもと絵画展  
を通じ、支援の絆  
を深める

一昨年の夏、町内の小学4年から中学3年までの児童・生徒を対象に、「こんな町に住んでみたい」をテーマとした絵画作品を募集し、各学年で「最優秀」「優秀」に選ばれた受賞作品18点が、神奈川県鎌倉市と宮崎県内各市町で展示されました。

この企画は、震災以降、継続的な支援を行う各市町の方々に、復興まちづくりを進



◀ 宮崎県内での展示の様子

める本町において、町の将来を担う子どもたちの夢と希望にあふれた絵画作品を見ていただくことで、相互の絆をより深く強いものとすることを目的に、本町が各市町の協力を得て実施したものです。

絵画展は、神奈川県鎌倉市役所内では、昨年2月に4日間、宮崎県では、宮崎市を中心に県内8カ所、昨年5月から11月までの約半年間、児童・生徒をはじめ多くの方々に見ていただき、本町をより身近に感じていただきました。

問 事業計画調整室 ☎29-80004



## 工事の進捗状況

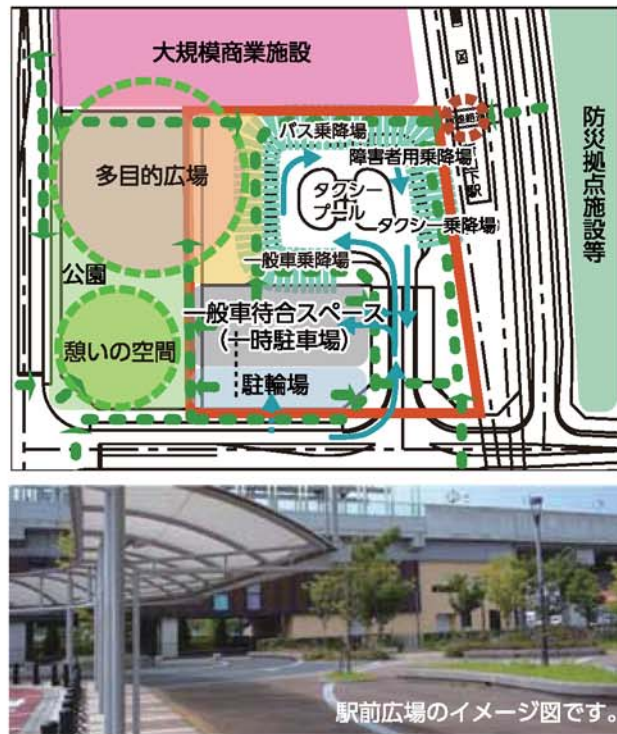
▼災害公営住宅工事の進捗状況です。



▼造成工事の状況です。

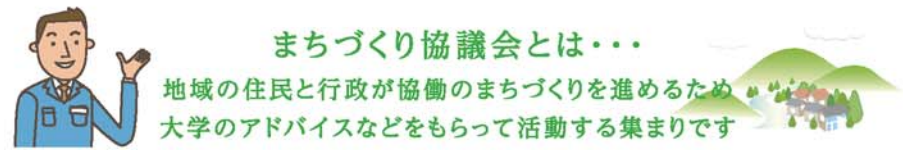


## 駅前広場イメージ



駅前広場のイメージ図です。

## 住民との協働によるまちづくり 《新山下駅周辺地区まちづくり協議会》



まちづくり協議会とは・・・

地域の住民と行政が協働のまちづくりを進めるため大学のアドバイスなどをもって活動する集まりです

新山下駅周辺まちづくり協議会や交流会の様子です。



こんなふうに参加してきました

- 平成24年12月～まちづくり協議会設立に向けた懇話会等
- 平成25年1月 設立総会
- 平成25年2月～3月 まちづくり協議会、セミナー……9回
- 平成25年3月26日 第一次提言書提出
- 平成25年4月～9月 まちづくり協議会、理事会……22回
- 平成25年9月 まちづくり交流会
- 平成25年10月11日 第二次提言書提出
- 平成25年10月～11月 まちづくり協議会、理事会……7回

## 今後のスケジュール

※用地買収や地盤改良などの不確定要素が多いため、このスケジュールは現在の目標値です。

	平成24年度		平成25年度		平成26年度	平成27年度
	H24.10	H25.4	H25.10	H26.4	H26.10	H27.4
新市街地整備	造成工事(地盤改良、道路、公園等)					
	第一期災害公営住宅整備		災害公営住宅整備			
	災害公営住宅入居開始(山下)		完成部分より順次戸建住宅用地供給 災害公営住宅入居			
	平成27年度末までに災害公営住宅用地供給完了予定					

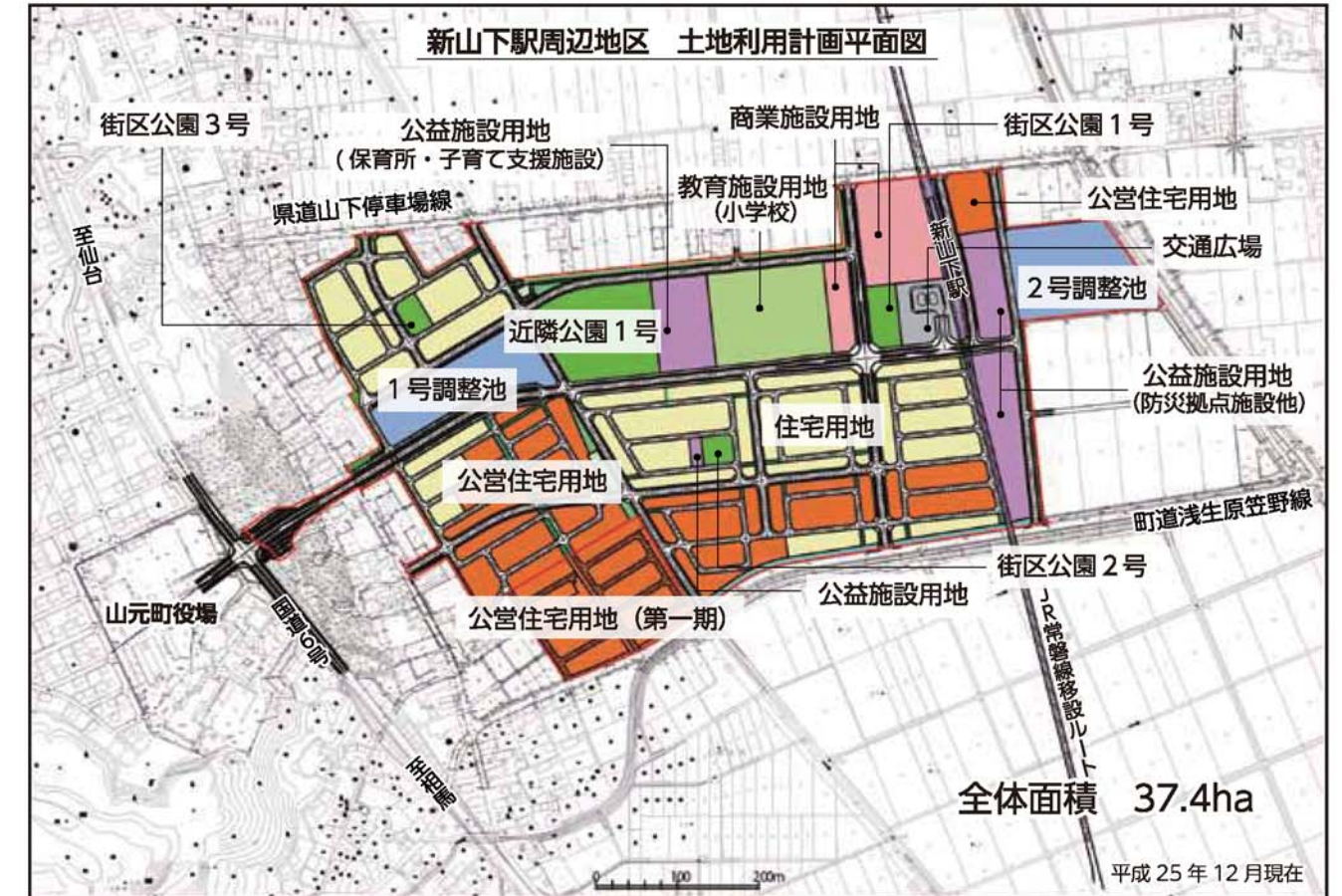
来月は、「第3回 新坂元駅周辺地区のまちづくり」をご紹介します。

事業計画調整室 ☎29-8004

# 後世に誇れる 山元町 あたらしいまちづくり

～山元町新市街地整備特集～ 第2回「新山下駅周辺地区まちづくり」のご紹介

新山下駅周辺地区は、旧山下駅と既存の山下集落の間に新山下駅を配置し、新駅の西側に新たな居住地を展開します。また、山元 IC、角田山元トンネルによる交通利便性、既存集落との連携などにおいて、土地利用の潜在的な能力も高いことから、積極的な市街地形成を図ります。





### 【仮称】坂元スマートインターチェンジ

緊急搬送等の時間短縮、産業活性化、交通利便性の向上を目的に、坂元地区内に、スマートインターチェンジを設置するものです。(NEXCO 東日本施工)  
 昨年6月11日、国土交通大臣からの常磐自動車道への連結許可証の交付を受け、昨年9月から測量・設計を進めており、順次用地買収、設置工事を開始し、平成29年3月開通予定となっています。  
 ※常磐自動車道の本線は、平成26年度中に開通予定。

☎ まちづくり整備課 ☎37-5111

### 県道 相馬亘理線

旧JR用地を活用し、4～5mの盛土により2線堤機能(\*)を持つ町の幹線ネットワーク道路を構築します。(宮城県施工)  
 現在、設計を終えて用地測量の準備をしており、平成26年4月ごろに用地説明会を開催、同年10月ごろの工事着手を予定しています。  
 なお、整備の完了は、平成28年3月を予定しています。

※2線堤：津波等からの減災を目的とした第2堤防  
 ☎ 震災復興企画課 ☎37-0497

### 避難路等の道路整備

新山下駅周辺地区の南北に位置し、浜通りから山手に至る町道「浅生原笠野線」と、磯浜漁港から社台レースホース付近に至る町道「上平磯線」については、現在設計を進めており、設計完了後に用地買収を行う予定です。  
 整備の完了は、町道「浅生原笠野線」が平成27年3月、町道「上平磯線」については平成28年3月を予定しています。  
 また、県道「山下停車場線」についても、宮城県で設計を進めており、測量のための民地立ち入りに関する説明会の準備を進めているところです。同線についても、整備の完了は平成28年3月を予定しています。

☎ 事業計画調整室 ☎29-8004

復興に向け、  
 一歩ずつ  
 着実に前へ!

### J R 常磐線

JR東日本が昨年11月11日、JR常磐線復旧工事を着実に進めていくための拠点となる「常磐復興工事区」(現地工事事務所)を常磐復興用地事務所(浅生原地区)に併設して開所。  
 JR東日本では、平成25年度内の用地買収(平成25年11月末現在の合意率は約70%)を目標とし、用地買収後3年間の復旧工事で運転を再開させる予定です。



☎ 用地・鉄道対策室 ☎29-8005

### 整備路線位置図



## 町内の主な復旧・復興事業の進捗状況

現在、町では、「山元町に住んでみたい、住んで良かった」とあらゆる世代が心から実感できる“キラリやまもと！みんなの希望と笑顔が輝くまち”の早期実現を目指して、「チーム山元 心をひとつに」町の復興・再生に向け、全力で取り組んでいるところです。  
 このコーナーでは、町内で進められている主な復旧・復興事業の進捗状況をご紹介します。

### 新市街地整備

(新山下駅周辺地区・新坂元駅周辺地区)

両地区ともに、工期の短縮、コスト縮減が期待できる「設計・施工一括方式」により、昨年6月に発注。現在、請負業者側で設計を行っており、平成26年度初めには、完成した箇所から戸建住宅用地の分譲を開始。あわせて、災害公営住宅についても順次入居を進めていきます。  
 最終的には、平成27年度の早い時期に全ての戸建住宅用地を分譲、災害公営住宅にも順次入居を進め、平成27年度中に全戸の移転完了を目指しています。



☎ 事業計画調整室 ☎29-8004 / 震災復興整備課 ☎37-0598

### 防災緑地

(防潮林を含む)

買取りした被災宅地を活用し、減災効果のある防潮林や公園、避難施設として築山などを整備します。  
 昨年8月末に実施した住民参加型の車による避難訓練の検証結果を踏まえ、現在、避難施設整備のあり方について、国と調整中です。  
 また、買取りした被災宅地を活用した公園については、減災効果や公園利用による賑わいが創出できるよう協議・検討を進めています。



☎ 事業計画調整室 ☎29-8004

### 新市街地整備

(宮城病院周辺地区)

昨年5月に実施した文化財調査のなかで産業廃棄物が発見され、現在、宮城病院においてその処理業務を実施しています。  
 同地区の造成工事は、産業廃棄物処理完了後となることから、戸建住宅用地の分譲開始は平成27年度になる予定です。  
 なお、新山下駅周辺地区・新坂元駅周辺地区同様に、平成27年度中に全戸の移転完了を目指しています。



☎ 事業計画調整室 ☎29-8004 / 震災復興整備課 ☎37-0598



## 磯浜漁港

### ○漁港施設

南護岸から復旧工事を進めており、津波で飛散した消波ブロックについては約 3,000 個を製作中(平成 25 年 12 月末現在で約 500 個完成)で、完成したものから順次設置しています。

なお、整備完了は、平成 28 年 2 月を予定しています。



問 まちづくり整備課 ☎37-5111

### ○海中のガレキ撤去

現在、起重機船やダイバーが、海中に散在しているブロック片や木材など、4,000 個以上ともいわれるガレキの撤去作業を行っており、平成 25 年 12 月現在で約 1,100 個のガレキが撤去されました。

なお、撤去作業に当たっては、ホッキ貝の漁場を優先しており、ガレキ撤去が完了した箇所から順次ホッキ漁を再開する予定です。



問 産業振興課 ☎37-1119

## 遺構保存

(旧中浜小学校)

第 7 回震災復興交付金において、旧中浜小学校の遺構保存の有無を含めた検討調査費 1,100 万円の採択を受けたことから、今後旧中浜小学校の遺構保存のあり方や維持管理について検討会を設置し、保存の可否を含めてその方向性を決定していく予定です。



問 事業計画調整室 ☎29-8004

## 山元東部地区農地整備

沿岸部の農地の大区画化を図り、農作業の効率性や土地の利用価値を高めるとともに、宅地等の非農用地の集約を図るものです。(宮城県施工)

現在、対象となる農地約 500 ㌔分の耕作者や所有者からの事業同意、非農用地約 300 ㌔分の所有者からの編入同意を取得中です。

平成 25 年 12 月 9 日現在の進捗状況は、土地改良法上の整備事業実施の必要下限値である 3 分の 2 以上の要件を上回る 67.8% の同意率となったことから、現在、宮城県への事業申請に向けた準備を進めているところです。

なお、同意率が現状のままの場合、不整形な農地整備となって作業効率が上がらず、大区画の効果が十分に発揮されないことから、町では引き続き、新たな時代の農業農村モデルとなるような農業基盤整備を目指して、宮城県の指導目標である同意率 95% 取得に取り組んでいきますので、関係者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

同地区の農地整備については、平成 27 年度の事業完了を目指しています。



問 農業基盤整備推進室 ☎29-8007

## 震災ガレキ

現在、集積した震災ガレキを分別し、復興資材への再生処理を行っており、焼却処理については、年内で終了しました。

今月からは、焼却処理プラントの解体が進められ、平成 25 年度内に完了する予定です。(宮城県施工)



問 町民生活課 ☎37-1112

## 海岸防潮堤

流失した防潮堤を標高 7.2 ㌔までかさ上げし、全面護岸による強固な堤防を構築しています。(国土交通省・農林水産省・水産庁施工)

現在、町内総延長の約 7 割が完成。平成 25 年度内には約 8 割まで復旧する予定です。

なお、整備完了は、平成 28 年 3 月の予定です。



問 まちづくり整備課 ☎37-5111

## 海岸防災林

(防潮林)

津波の水流にも耐えられるように、地下水位から 2 ~ 3 ㌔の土盛りを行い植栽します。林帯幅の狭い所は、おおむね 200 ㌔幅を確保し別途事業で整備する予定です。(林野庁施工)

現在、牛橋区内 28 ㌔で盛土工事を行っており、町沿岸部の海岸防災林 215 ㌔全ての植栽完了は、平成 32 年度となる予定です。



問 事業計画調整室 ☎29-8004

## 農地復旧・いちご団地

ガレキの撤去と除塩が必要な被災農地 1,345 ㌔の復旧、流失したいちご農家 52 戸のハウス整備を行っています。

### ○農地復旧事業

町内水田作付可能面積で全体の約 7 割まで復旧が完了。平成 25 年度内には、約 8 割まで復旧する予定です。

問 農業基盤整備推進室 ☎29-8007

### ○いちご団地整備事業

町内 4 カ所の団地に整備を進めてきた 36 戸分の大型鉄骨ハウスが 8 月末までに完成し、現在、本格的ないちごの生産・出荷を行っています。

なお、残り 16 戸分については現在整備中で、平成 26 年 4 月には、52 戸分すべての整備が完了予定です。



問 産業振興課 ☎37-1119

引き続き今年も、  
1日も早い復興まちづくりに向け、  
「チーム山元 心をひとつに」  
皆さん、ご協力をお願いします!



# 山元町 復興へのあゆみ 2013年



1月13日 成人式。色鮮やかな振袖や羽織はかま、真新しいスーツに身を包んだ127人が新たに大人の仲間入り。



2月22、23日 新山下駅周辺地区災害公営住宅第1期分26戸の現地見学会を開催し、入居を希望する約50人が参加。



4月1日 新山下駅周辺地区災害公営住宅第1期分18戸が完成し、県内トップを切って災害公営住宅の入居がスタート。



5月8日 横浜市と「震災復興に関する建設資源の広域利用協定」を締結。



7月31日 新山下駅周辺地区市街地予定地内で整備工の安全祈願祭・着工式を挙げる。

2013年は、どのような1年だったでしょうか。このコーナーでは、昨年1年間に山元町であった主な出来事を振り返ります。  
2014年も、キラリやまもとみんなの希望と笑顔が輝くまちの、早期実現に向け、「チーム山元心」をひとつに邁進していきます。

**1月**  
6日 消防出初式を挙げる。消防関係者約320人が参加し、本番さながらの実地放水や初期消火訓練、分列行進を披露。  
8日 賀詞交歓会を挙げる。町議会議員や行政局長、各種団体や町内企業の代表者など198人が一堂に集い、復興の更なる進捗と1年の飛躍を誓いあう。

26日 新たなまちづくりについて話し合う住民組織「新山下駅周辺地区まちづくり協議会」が新坂元まちづくり協議会が発足。

**2月**  
1日 第1回町議会臨時会において、平成25年3月31日をもって中浜小学校を廃止し、坂元小学校に統合する山元町立学校の設置に関する条例の一部を改正する条例が可決。  
1日 災害復旧工事が完了により安全性が確認されたことから、太陽ニュータウン団地内13世帯に発令していた避難指示について正午をもって解除。

**5月**  
10日 新山下駅周辺地区災害公営住宅第2期分24戸の入居者募集受付を開始。  
**6月**  
11日 国土交通大臣から常磐自動車道へのスマートIC連結許可申請に基づく連結許可証の交付を受ける。  
13日 町内「交通死亡事故ゼロ1年間」を達成。

**7月**  
9日 震災で損壊した坂元小学校プールの改築工事が落成。  
16日 新山下駅周辺地区災害公営住宅2期分24戸が完成し、入居者に対する鍵引き渡しと入居がスタート。  
18日 第3回町議会臨時会において、町独自の津波浸水域における住民への津波被災住宅再建支援事業補助金を可決。

**8月**  
7日 新坂元駅周辺地区市街地予定地内で整備工の安全祈願祭・着工式。  
20日 J-R常磐線の早期復旧を加速化させるため、J-R東日本が浅生原地区内に「常磐復興用地事務所」を開設。  
30日 いちご団地整備事業により整備された大型鉄骨ハウスが完成し、36戸のいちご農家へ引き渡される。

2日 住民組織「宮城病院周辺地区まちづくり協議会」が発足。  
6日 新山下駅周辺地区災害公営住宅第1期分26戸の入居者募集受付を開始。  
21日 「仮称」坂元スマートインターチェンジ（IC）の設置を目指して、「仮称」坂元スマートIC地区協議会を発足。  
28日 みやぎ生活協同組合と「高齢者見守りへの取り組みに関する協力協定」を、NPO法人「コメリ災害対策センター」と「災害時における物資供給に関する協定」をそれぞれ締結。

**3月**  
4～25日 第1回町議会定例会において、過去最高となる総額560億5千万円の平成25年度一般会計予算等を可決。  
16日 J-R常磐線が浜吉田駅～巨理駅間で運転を再開。  
27日 本格的な用地交渉事務を行うため、J-R東日本が坂元合庁内に「常磐復興用地事務所」を開設。

**4月**  
12日 東北大学の東北メディカル・メガバンク機構と「医療復興と未来型医療の基盤構築のための事業実施に関する協定」を締結。  
31日 中浜小学校閉校。

**9月**  
15日 震災後初めてとなる敬老会を開催。招待者609人のうち、141人が出席し、お互いの健康と長寿を祝う。  
20日 磯浜漁港内で磯浜漁港施設災害復旧工の安全祈願祭。  
26日 坂元小学校屋内運動場改築工事に着工。

**10月**  
24日 埼玉県松伏町と「大規模災害時相互応援協定」を締結。  
25日 「仙台いちご」流通の拠点となる「山元いちご選果場」が巨理町浜吉田地区に完成。

**11月**  
5日 山元町功労者表彰式を挙げる。長年にわたり様々な分野で町政の発展に寄与された町民13人を表彰。  
15日 いちご団地で、団地完成後初めて、36戸のいちご農家が初収穫したいちごの出荷を迎える。

**12月**  
16日 平成25年8月末までに第1・2種区域から移転された方に対する「津波被災住宅再建支援制度」の申請受付を開始。  
24日 東北大学災害科学国際研究所と「包括協定」を締結。



3月11日 震災犠牲者の追悼と新たな町の復興、再生を誓い、東日本大震災2周年追悼式を挙げる。遺族やその親族ら約800人が参列。



3月24日 中浜小学校閉校式。中浜小児童や保護者、卒業生、地域住民など約500人が参加し、同校の閉校を惜しむ。



8月31日 震災後初めてとなる町民参加型の総合防災訓練を実施。当日は約3,000人が参加し、車による津波避難訓練を行い、今後の課題を検討。



10月28日 町特産のホッキ貝イメージキャラクターの「ホッキーくん」を山元町PR担当係長に任命。



11月23日 町を代表するイベント「第3回ふれあい産業祭」を開催。やまもとの三大特産品が勢ぞろいした今回は、町内外から、昨年を大きく上回る約3万2千人が来場。





赤外線撮影された木簡

発見時の木簡



木簡に記された文字

しのぶ ぐん あきのこののひと おおともべの のり まろ はせつかべのいまる  
「信夫郡安岐里人 大伴部法麻呂 文部伊麻呂  
おおともべの ● まろ はせつかべのくるまろ  
大伴部●麻呂 文部黒麻呂」(●は不明)



熊の作遺跡(坂元)から  
東北地方最古級の「木簡」が出土!

被災したJR常磐線移設事業の実施に伴い、宮城県教育委員会が平成25年4月15日から発掘調査を実施している町内8つの遺跡のうち、熊の作遺跡(坂元中学校南側)から東北地方最古級となる「木簡」が出土しました。

木簡は、残存する長さ31・6センチ、幅3・6センチ、厚さ0・7センチの板状のもので、同遺跡内の湿地部から出土しました。左写真のとおり、木簡に記されている安岐里の「里」は大正令の郡里制が施行された時期の表記方法であることが

ら、西暦701〜717年の間に使用されたものと考えられ、記されている文字から年代がわかる木簡としては、東北地方で最古級のものとなります。

また、信夫郡安岐里は、現在の福島県福島市と同県川俣町の境付近(熊の作から直線距離で約40キロ南西に位置する)にあたり、この木簡は、信夫郡安岐里に本籍をもつ大伴部法麻呂などの男性を管理するための名簿であると思われる。

熊の作遺跡およびこれに隣接する向山遺跡は、製鉄に関連する遺跡と考えられ、この木簡が製鉄関連の作業に他の郡の人々が動員されていたことを示す貴重な資料であると考えられます。また、この湿地

部からは「坂本願」と墨書された(墨)で書かれたもの(奈良時代の土器も一緒に出土している)ことから、坂元地区の起源である「坂本里」がこの周辺に存在していたことを伺い知ることができそうです。

「木簡」を公開しています!

出土した木簡は、次の期間中、歴史民俗資料館に展示しています。ぜひ、東北地方最古級となる「木簡」をご覧ください。当時に思いを馳せてみませんか。

展示期間  
平成25年12月20日(金)〜平成26年1月26日(日)

開館時間 9時〜16時30分  
※ただし、12月24日(火)、12月28日(土)〜1月4日(土)、1月6日(月)・14日(火)・20日(月)は休館となります。

料金 一般300円、高校生およびこれに準ずる方200円、小学生および中学生150円

歴史民俗資料館  
370040

生涯学習課  
375116



約1300年の時を経てなお、鮮明に残る「坂本願」の文字【墨書土器(須恵器)】

農業基盤整備推進室だより

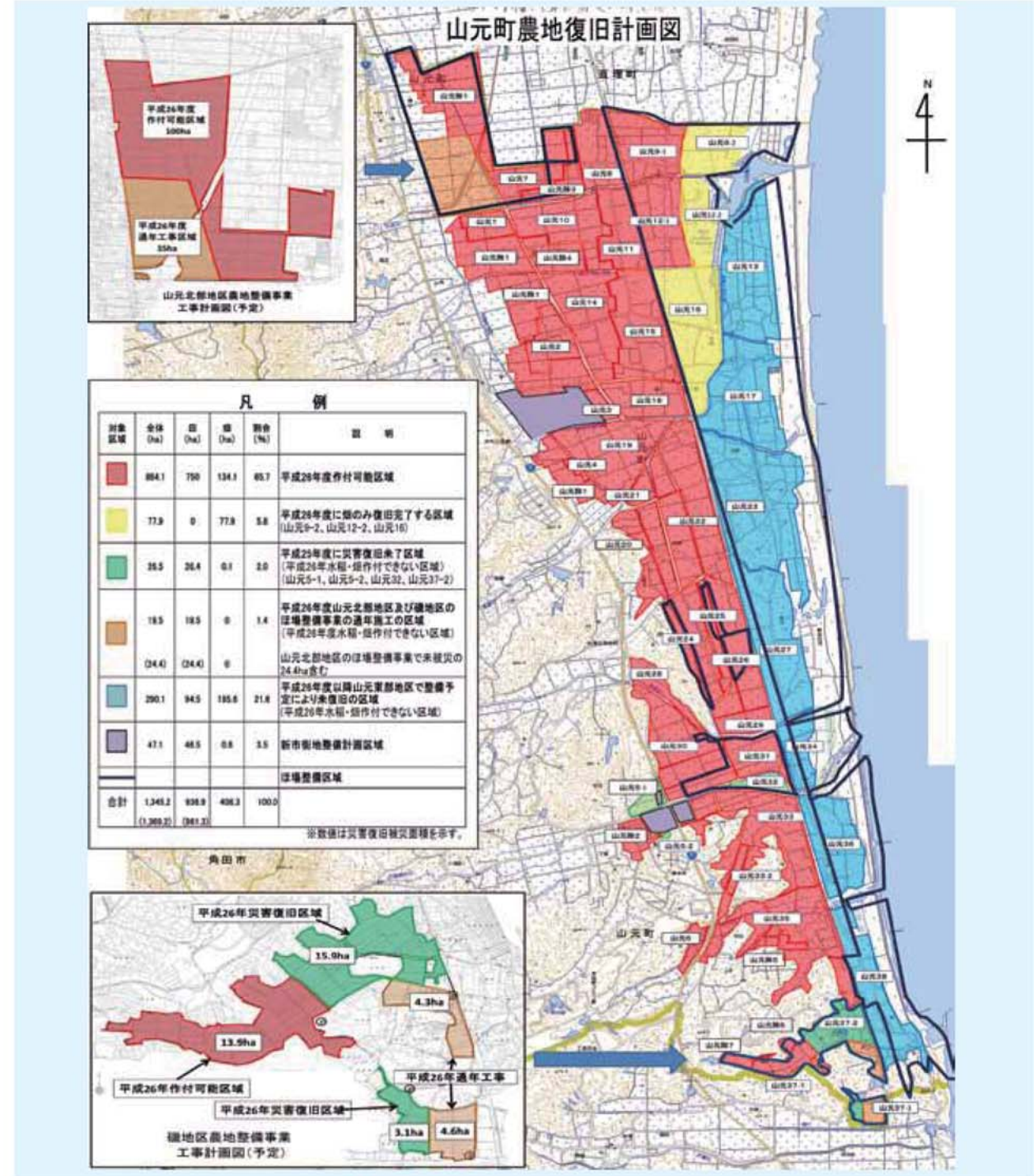


平成26年度作物作付区域

町では、現在、対象となる耕作者や所有者の皆さんのご理解をいただきながら、津波被害を受けた農地および農業用施設の復旧工事(宮城県施工)を行っています。

昨年11月27日(水)に中央公民館で、28日(木)には坂元公民館で、それぞれ平成26年度作物作付区域説明会を開催し、下記計画図のとおり平成26年度の作付区域について提示しました。

なお、農地復旧工事完了(平成26年3月末を予定)後、引渡す(平成26年4月中旬)こととなりますが、その際には、対象者の方々に対しあらためて復旧完了した旨の通知をさせていただきます。



農業基盤整備推進室 ☎29-8007





町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などをご紹介します。

## グラウンドゴルフを通じ世代間交流

坂元中1年生と坂元地区老人会が交流会

昨年11月13日(水)、坂元中学校1年生と坂元地区老人会「百寿会」「白寿会」の皆さんによるグラウンドゴルフ交流会が、同校校庭で行われました。

この交流会は、地域の方々との交流を通じ、一人ひとりが地域のなかで育まれているという意識を高めることを目的に同中学校が企画したものです。

当日は、生徒30人と両会からの参加者30人が10の混合グループに分かれ、校庭内に設定された全8コースをともにまわりながらプレーを楽しみました。

参加した老人会の方からは「地域の孫たちとプレーできて、とても楽しく、時間があっという間に過ぎた」「まだまだ若い者には負けていけないという気持ちになった」などの声が、生徒からは「打ち方やルールなどを優しく教えてくれて、とても楽しくプレーできた」との声が聞かれました。中には、分かれ際に「また一緒に、グラウンドゴルフやろうね」と今日が初対面とは思えない友達同士のような会話が交わされるなど、交流会を通じてお互いを尊重しながらも世代間の壁を取り払ったひとときとなったようです。



▲プレー中、各グループからはクラブひと振りごとに一喜一憂する声が校庭に響き渡っていました。

## ホッキーくん、俊足で山元町をPR!

「ご当地キャラクター徒競走大会」で3位入賞

昨年12月15日(日)、松島町から仙台市陸上競技場までの区間を全国各地の実業団女性ランナーが駆け抜けた「クイーンズ駅伝 in 宮城 第33回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会」。その裏側で、もうひとつの熱い戦いが繰り広げられていました。

それは、同駅伝競走大会に合わせ、ゴールとなる仙台市陸上競技場で開催された宮城県の魅力PRイベント内で行われた「ご当地キャラクター徒競走大会」です。徒競走大会には、県内各自治体等から11のPRキャラクターが出場し、互いの意地と町のPRを賭けて健脚を競い合いました。

ホッキーくんは、その容姿からは想像できない軽快な走りを見せ、みごと予選を突破! 続いて行われた決勝戦では、色麻町の活平君、松島町のどんぐり松ちゃんと対決し、善戦したものの一歩及ばず第3位という結果になりました。



▲決勝戦、優勝目指して懸命な走りを見せるホッキーくん  
徒競走では残念な結果となったホッキーくんでしたが、PRの面ではその愛くるしい容姿と俊足で大き

な存在感を示し、この日会場を訪れた多くの方々に「山元町」を強く印象づけました。



▲ホッキーくんは、愛くるしい容姿を存分に生かし、駅伝選手のお出迎えや来場者との記念撮影を行いました

## 皆さん、ご覧になりましたか?

「ゆく年くる年」徳本寺(坂元地区)から中継

除夜の鐘が鳴り響くお寺の様子や初詣に訪れ新年を祈願する参拝客の模様など、NHKが全国各地の様子を中継で結ぶ年末年始の恒例特番「ゆく年くる年」(放送日時:12月31日(火)23時45分~0時15分)。

「日本のこころ 希望の明日へ」をテーマに、「各地の伝統の祈りの情景を通じて、今を力強く生きていこうとしている日本人の姿を伝えるとともに、明日への希望を紡いでいく※」ことにスポットを当て放送された今回、その中継地のひとつとして、坂元地区の徳本寺が紹介されました。

なお、紙面の都合上、詳しくは本紙2月号であらためてご紹介します。

※NHKホームページ番組紹介より抜粋

## 震災前の活気が蘇る

3年ぶりに本格的なホッキ漁を実施

「第3回ふれあい産業祭」を翌日に控えた昨年11月22日(金)、本格的なホッキ漁が実施されました。

今回の漁は、海底ガレキ撤去の進捗により、一部海域でのホッキ漁再開に明るい兆しが見え始めたことから、「第3回ふれあい産業祭」において、町特産ホッキ貝の復活をアピールするために振る舞う試食用のホッキ貝を確保するために実施されたものです。

この日は、10数年にわたってともにホッキ貝の資源管理に取り組んできた東北大学佐々木准教授の指導のもと、漁船2艘がガレキ飛散区域を避け、旧中浜小学校沖合い約1.5<sup>km</sup>の海域でそれぞれ漁を実施。漁師の皆さんは、3年ぶりとは思えないほど手際よく、漁具の投入や引き揚げ作業を行っていました。

漁具を引き揚げるたびに、黒や茶色の大きなホッキ貝が続々と水揚げされる様子に、漁師の皆さんからは笑顔とともに「震災前を思い出すな〜」との声が飛び出すなど、船上は活気で満ちあふれていました。



▲数人がかりで引き揚げる場面も数多く見られました

## 感謝の気持ちを祭りに込め

いちご復興感謝祭

昨年11月23日(土・祝)、「いちご復興感謝祭」がふれあい産業祭と同時開催されました。

この企画は、いちご団地整備事業の完了により、復興の一步を歩み出したいちご農家らで組織するいちご団地管理運営組合の皆さんが、全国のたくさんの方々の支援で復興を果たすことができたことへの感謝の気持ちを込めて開催したものです。

会場内には、収穫したばかりの山元町産「仙台いちご」の試食ブースやいちご苗の鉢植えプレゼントブースなどが軒を連ね、来場者を出迎えたほか、いちご狩り無料ペア招待券が当たるお楽しみ抽選会が催され、来場した大勢の方々は、楽しみながら復興いちごの味を堪能しました。

同組合では、「品質の良いいちごを提供していくこ

とはもちろんのこと、今後も様々なイベントの開催を通じて、全国へ山元町のいちご産地復活の姿を発信していきたい」と意気込みを語っていました。



▲復興いちごの販売ブースは、多くの来場者で賑わいました

なお、整備が完了した36戸に加え、現在、さらに16戸分の施設整備が進められており、今年の11月からは集出荷が行われる予定です。

## 楽しみながら災害への備えを再認識

平成25年度危機管理研修会

昨年12月1日(日)、山下中学校体育館を会場に、山元町自衛隊協会、山元町自衛隊父兄会、公益社団法人宮城県隊友会山元支部主催による危機管理研修会が開催され、地域住民など約500人が参加しました。

12回を数える今回の研修会は2部構成で行われ、第1部では、自衛隊宮城地方協力本部の笹木明仁本部長による「東日本大震災から得た教訓、私たちが心がけておくべきこと」と題した講演が行われ、参加者はあらためて災害への備えについて再認識しました。

第2部では、陸上自衛隊東北方面音楽隊の迫力ある演奏が披露されたほか、山下中学校吹奏楽部の生徒た

ちとの共演が行われ、当日の音合わせだけとは思えない素晴らしい音色が会場内に響き渡り、来場者の心を和ませました。



▲音楽隊メンバーに感謝の花束を贈る山下中学校吹奏楽部の栗本美涼さん(花笠区)



# 元気やまもと21コーナー

## 山元町食育推進ポスターコンクール受賞者決定!!

生活習慣の乱れに伴い、偏食や朝食を摂らない等の問題が多く見られることから、町では児童・生徒の生活習慣に対する意識の高揚を図ることを目的に、町内小・中学校に対して「食育に関するポスター」を募集しました。今回は、59点の応募作品の中から各部の受賞作品をご紹介します。【敬称略】

### ◆小学生低学年の部



山下小学校  
1年 横山 創至



山下第二小学校  
1年 三浦 愛友花



山下小学校  
1年 青田 空蓮

### ◆小学生高学年の部



山下第二小学校  
6年 菊地 麻梨奈



山下小学校  
4年 青田 美久



山下小学校  
4年 加美山 夏鈴

### ◆中学生の部



山下中学校  
2年 齋藤 紗也香



山下中学校  
1年 伊藤 梨菜



山下中学校  
2年 若生 碧

### 簡単クッキング教室のメニュー

#### 「カンタン! ホイルハンバーグ」

##### 材料 (2人分)

- 合びき肉 150g
- 玉ネギ 40g
- パン粉 大さじ1.5
- 卵 1/2個
- A 塩 小さじ1/4
- コショウ 少量
- サラダ油 大さじ1/2
- ケチャップ 大さじ1
- B 中濃ソース 大さじ1/2
- コショウ 少量
- L 水 75ml
- シメジ 30g
- インゲン 10g

- ①玉ネギはみじん切り、シメジは石づきを取ってほぐしておく。インゲンは3等分に切り、ゆでておく。
- ②合びき肉に玉ネギ、パン粉、Aを粘り気が出るまでしっかりと混ぜる。終わったら4等分にし、空気を抜いて形を整える。
- ③フライパンにサラダ油を熱し、中火で②を焼く。こんがりしたら弱火にし、Bを加えてふたをする。3~4分煮てから取り出してホイルに入れる。
- ④シメジを加え、中火で煮汁がとろりとするまで煮詰めて、ハンバーグの上からかけ、インゲンを添える。



- ◆エネルギー：248kcal
- ◆タンパク質：16.1g
- ◆塩 分：1.7g

このコーナーでは皆さんの健康や福祉に関する情報を紹介します

## 3歳見健診で虫歯のない子

(平成25年11月6日実施分)



牛橋 浅野 香織ちゃん  
(弘幸さん)



中山 小野 陽和ちゃん  
(仁さん)



合戦原 横山 大輝ちゃん  
(幸司さん)



浅生原 森 羽牙ちゃん  
(祐樹さん)



山下 窪 響希ちゃん  
(浩一さん)



笠野 根元まどかちゃん  
(彰さん)



山下 齋藤 花凜ちゃん  
(伸さん)



笠野 齋藤 遥ちゃん  
(徳栄さん)



山寺 伊藤 諒ちゃん  
(和重さん)



山下 菅野 成愛ちゃん  
(成利さん)



山下 青田 優和ちゃん  
(和さん)



### 子宮がん検診未検者 検診のお知らせ

12月に実施した子宮がん検診を受けられなかった方を対象に、次の日程で子宮がん検診を実施します。検診を希望する方には、専用の受診票をお渡します。申込期間中に保健福祉課にお越しください。なお、今年度の子宮がん検診受診票をお持ちの方は、持参してください。

申込期間 1月7日(火)~30日(木)

※土・日・祝を除く

検診期間 1月7日(火)~31日(金)

医療機関

○スズキ記念病院

(沼津市里の杜3-5-5)

○岩沼クリニック

(沼津市館下2-1-19)

検診料金

○頸部検診 3100円

○体部検診 3100円

※体部検診は症状がある方が対象です。

※農協組合員世帯・農協女性部の方には、2000円の助成があります。

保健福祉課 健康推進班

37-1113

### 乳がん検診のお知らせ

下記日程で乳がん検診を行います。乳がん検診受診票の問診事項を記入のうえ、会場に直接お越しください。なお、年齢により、検査内容等が

検診日	受付時間	対象地区	検診日	受付時間	対象地区
1月20日(月)	8:30~9:00	花釜 (世帯主名字があ〜そで始まる世帯)	1月23日(木)	8:30~9:00	浅生原
	9:00~9:30	花釜 (世帯主名字がた〜わで始まる世帯)		9:00~9:30	横山
	12:45~13:30	牛橋		10:00~10:30	鷲足
1月21日(火)	8:30~9:00	下郷	1月24日(金)	12:45~13:30	山寺
	9:00~9:30	上平・磯		8:30~9:00	山下
	10:00~10:30	中浜・新浜		9:00~9:30	八手庭
	12:45~13:30	町		10:00~10:30	小平
1月22日(水)	8:30~9:00	合戦原・療養所		12:45~13:30	大平
	9:00~9:30	真庭・久保間・中山			
	10:00~10:30	笠野			
	12:45~13:30	高瀬			





## 上下水道事業所からののお知らせ



### 上下水道料金は、便利で確実な口座振替をおすすめします！

手軽な手続きで電気や電話、ガス料金等と同じくお客様の預貯金口座から引落しができ、納め忘れも無く、お支払いの際に金融機関まで足を運ぶ必要がありません。

また、上下水道事業所にとっても納入通知書印刷等を省略でき、コストの縮減にもなりますので、料金のお支払いは、便利で確実な口座振替のご利用をおすすめします。

#### ■手続きに必要なもの

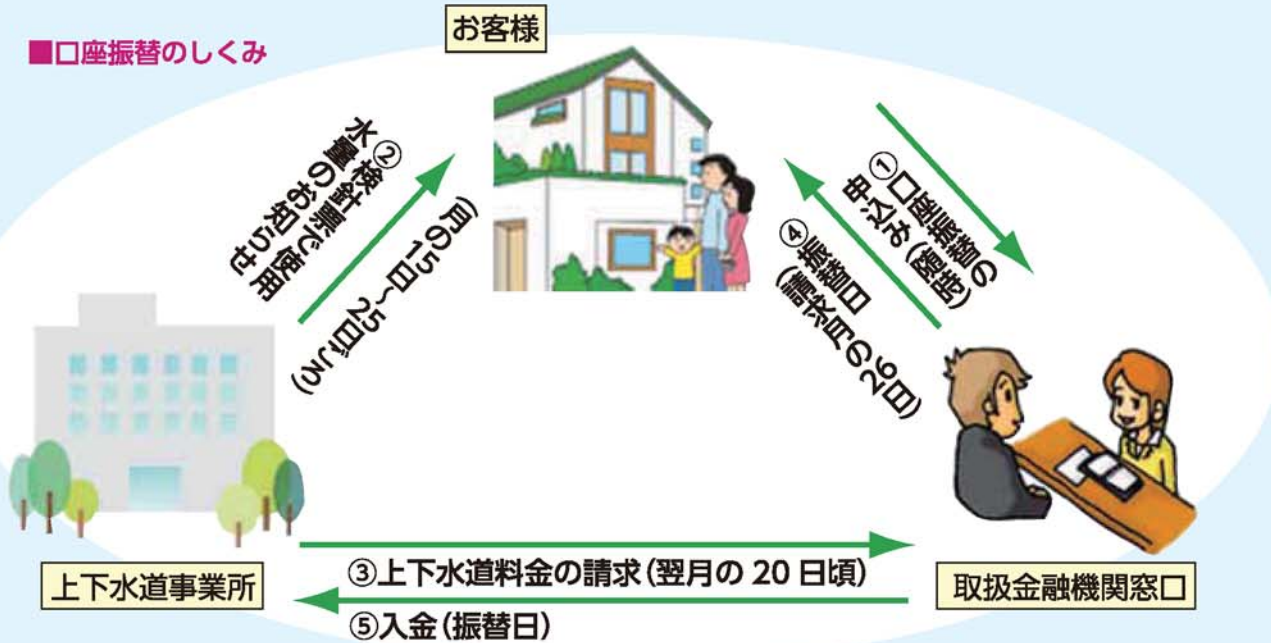
- ①金融機関の通帳
- ②通帳に届け出ている印鑑

#### ■申込窓口と取扱金融機関

七十七銀行・あぶくま信用金庫・仙台銀行・みやぎ亘理農協・ゆうちょ銀行  
以上の本店・支店なら町内に限らず、どこの窓口でもお申込み可能です。

**【ご注意！上下水道事業所の窓口では受付していません】**

#### ■口座振替のしくみ



#### ※ご注意

口座振替日は、お客様の検針月の翌月26日(土、日、祝日の場合は翌日の金融機関の営業日)となりますので、前日までに口座の残高を確認してください。なお、**口座振替不能の場合、再度引落としはできません。**

また、金融機関窓口で口座振替の申込手続きから、その処理が完了するまでには数週間かかり、すぐに口座から振替できない場合がありますがご了承ください。

#### メーター検針にご協力ください

水道メーターの検針は2カ月に1度、15日から25日の間に検針員が各家庭をまわって使用水量の確認作業をしています。検針をする場合は、なるべく前回検針日と同じ時期に行うこととしていますので、その際にメーターボックスの上に物が置いてあったり、犬の放し飼いやメーター近くに近づいたりすると、メーターの確認ができなくなります。検針が遅れてしまうと、料金にも影響が出る場合がありますので、メーター回りの整頓および検針の際のご配慮をお願いします。

#### 年末年始修理当番について

年末年始等は各業者とも最低限の人員で対応しており、すぐに対応できないことがありますのでご了承ください。(年末年始当番表は広報12月号に掲載しているほか、ホームページで確認が可能です)

☎ 上下水道事業所 庶務班 ☎ 37-1120

# 生涯学習コーナー

いつでも どこでも だれでも

## 全国スポーツ推進委員連合功労者表彰を受賞

昨年11月21日(木)、第54回全国スポーツ推進委員研究協議会和歌山大会が開催され、その席上、渡邊浩志さん(花笠区)が功労者表彰を受賞しました。



渡邊さん、おめでとうございます！



生涯学習課

## 輪投げで交流を深めました！ 老人クラブ連合会 輪投げの集い

昨年11月25日(月)、中央公民館大ホールで、山元町老人クラブ連合会主催による「輪投げの集い」が開催されました。



狙いを定めて

現在、山元町老人クラブ連合会に加盟しているのは5団体。皆さん、和気あいあいと、時には白熱しながら、輪投げを楽しみました。

## 郷土芸能を満喫！ いきいきシニアライフ

平成25年6月から、中央公民館および坂元公民館でそれぞれ5回にわたって開催していました「いきいきシニアライフ」。

毎月、「笑い」や「防犯」「レクリエーションライフ」など、様々なテーマで学習を行い、午後には、日常生活の中に取り入れるレクリエーションやニユースポーツを体験しました。



優雅な坂元おけさ

最終回となった昨年11月には、「郷土芸能のスズメ」と題して、坂元地区では「坂元おけさ保存会」および「坂元民

## 笠浜甚句保存会の活動再開を目指して！

町内に8つある民俗芸能や祭礼の保存会で構成される「山元町無形民俗文化財復興協議会」(平成24年5月設立)では、東日本大震災からの復興・復興と、各保存会の活性化を目指して、現在活動しています。

このたび、震災以降活動を休止していた「笠浜甚句保存会」(会長 星忠三氏)では、活動再開を目指して、次のとおり集まることになりました。笠野区民の方なら、どなたでも参加できます(性別・年

## 第47回新春俳句大会 「復興祈念句会」

若菜俳句会では、次により新春俳句大会を開催します。どなたでも参加できますので、参加希望する方は、坂元公民館までお問い合わせください。

日時 1月19日(日)10時～  
会場 坂元公民館2階  
「第2会議室」



## 問い合わせ

生涯学習課	37-5116	坂元公民館	38-0415
中央公民館	37-5116	歴史民俗資料館	37-0040
勤労青少年ホーム	37-2919	ふるさと伝承館	37-0040
体育文化センター	37-2919	深山山麓少年の森	37-13150





おしらせ

生活保護の相談窓口

日時 1月15日(水)  
10時~15時  
場所 役場仮庁舎1階  
第3相談室

※当日は、宮城県仙台保健福祉事務所の担当者が相談に応じます。

※前日まで左記に予約してください。

保健福祉課  
すこやか福祉班  
☎37-11113

思い出の写真返却会

町では、ふるさと伝承館で被災地域から回収された写真やアルバムを返却を行っています。

労働者・事業主の皆さん  
職場のトラブル解決  
を労働局がお手伝い  
します！

宮城労働局では、個々の労働者と事業主との間のトラブル(個別労働関係紛争)を未然に防止し、紛争の迅速な解決を促進することを目的に、各種制度を実施しています。

労働問題でお困りの場合は、総合労働相談コーナーをご利用ください。

☎ 大河原総合労働相談センター  
☎ 0224-53-2154

無料法律相談

開催中!

山元司法書士相談センターでは、司法書士が無料で法律相談に応じています。ぜひご利用ください。

相談日時

毎週月~土曜日(祝日を除く)13時30分~16時30分

場所

山元司法書士相談センター  
(山元町山寺字山下89番地)  
※予約優先となります。

☎ 山元司法書士相談センター  
☎ 37-59001

今回は、ナガワ仮設住宅集会所にて牛橋区で回収された写真の出張写真返却会を行います。ご自身、ご家族の写真をお探しの方、ぜひご参加ください。

日時

1月25日(土)11時~16時  
1月26日(日)9時~15時

※26日は巨理町写真センターと合同開催し浜吉田地区で回収された写真の返却も行います。

☎ 危機管理室思い出アーカイブ事業担当  
☎ 37-0040

宮城県産業復興相談センターによる経営相談会

宮城県産業復興相談センターでは、東日本大震災からの復旧・復興を目指す事業者の皆様の資金繰りや事業計画の策定などの経営相談を受け付けております。

お気軽にご利用ください。  
☎ 巨理山元商工会山元事務所  
☎ 37-11113

相談日時 毎週金曜日、10時~15時

相談内容例

・二重ローンや売上低迷で資金繰りが厳しく、借入金の返済負担を軽減したい

・補助金や有利な支援制度を紹介して欲しい  
・経営改善を進める事業計画を立てたい  
・設備資金、運転資金を調達したい

※相談料は無料

※予約は不要ですが、事前に左記まで電話いただくこと相談がスムーズです。

○巨理山元商工会山元事務所  
☎ 37-0543

○宮城県産業復興相談センター  
☎ 0227-223858

※産業復興相談センターは、東日本大震災により被害を受けた事業者の皆様方を支援するために設置された公正中立な公的機関です。ご相談内容に関する情報は守られますので安心してご相談ください。

☎ 宮城県産業復興相談センター  
☎ 0227-223858 (代表)

お役立ち情報盛りだくさん!

出張ハローワーク  
山元

仙南地区(ハローワーク仙台・大河原)・相馬地区(ハローワーク相馬)の求人企業による説明会、就職面接会に加えて、面接の不安解消セミナーなど、お役立ち情報も盛りだくさんです。

運転免許証日曜窓口

日時 1月19日(日)

2月2日(日)

受付 8時30分~9時30分  
13時~14時

☎ 仙南運転免許センター  
免許係  
☎ 0224-53-0111

募集

上級救命講習会  
受講者募集

日時 2月22日(土)

9時~17時30分

場所 悠里館3階  
視聴覚ホール

定員 先着20人

受講料 無料

内容 心肺蘇生法・AED(自動体外式除細動器)使用法・傷病者の管理・搬送方法・外傷の手当・止血法など  
締め切り 2月17日(月)  
※再受講の方は、申し込み時にその旨をお知らせください。

※昼食を持参してください。  
(厚食会場2階会議室)  
☎ 巨理消防署救急係  
☎ 34-11155

宮城県の最低賃金が変わりました

宮城県最低賃金は、県内の事業所で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等含む)に適用されます。

最低賃金	時間額	効力発生日
	696円	平成25年10月31日

○次の業種に該当する事業場で働く労働者には、以下の産業別最低賃金が適用されます。

産業別最低賃金	時間額	効力発生日
鉄鋼業	798円	平成25年12月15日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	757円	平成25年12月19日
自動車小売業	763円	平成25年12月15日

【注意】

1 次に掲げる賃金は、最低賃金の計算には含まれません。

- 精皆勤手当 ○通勤手当 ○家族手当
- 賞与等 ○時間外・休日・深夜手当

2 日給者・月給者・歩合給者等の賃金については、1時間あたりの賃金が最低賃金を下回ってはいけません。

☎ 宮城労働局労働基準部賃金室 ☎ 022-299-8841

平成26・27年度「国有林モニター」募集

東北森林管理局では、国有林の管理・経営に皆さんの声を役立てていくため、モニターを募集します。

募集人員 48人程度

募集期限 1月31日(金)

※当日消印有効

任期 2年間

内容 アンケートへの回答、現地見学会への出席など  
※応募資格・応募方法など詳しくは、東北森林管理局ホームページをご覧ください

交通安全協会から  
特定任意講習会

日時 2月25日(火)

19時~21時

※受付開始18時30分

場所 中央公民館2階会議室

講習料 1500円

※当日持参ください。

申込方法 免許有効期限を確認のうえ、電話またはFAXにて巨理警察署内巨理地区交通安全協会窓口

に直接申し込みください。

締め切り 2月18日(火)

特典

①6カ月以内に免許を更新する方は、更新時の講習が免除されます。  
②各表彰に必要な講習会に認定されます。(優良運転者講習会に該当)

【注意】

70歳以上の方は、更新2カ月以内に高齢者講習を必ず受講しなければならぬため、特典①の対象にはなりません。また、この講習会は高齢者講習に代わるものではありません。

申込人数が少ない場合には、開催を見合わせる場合があります。

☎ 巨理地区交通安全協会 ☎ FAX 34-2032

だくか、直接お問い合わせください。

☎ 東北森林管理局  
企画調整課  
☎ 018-836-2228  
http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/

公共職業訓練  
受講生募集

募集訓練科名(定員)

CAD・NCオペレーション科、テクノカルオペレーション科、設備保全技術科、溶接施工科、電気設備科、電気・情報通信工事科、建築リフォー

ム・コーディネート科各15人、ビル設備サービスク(18人)、生産情報ネットワーク(26人)、建築CADサービスク(36人)

訓練期間 各6カ月

※3月6日~8月29日

受講料 無料

※テキスト代等は自己負担

※居住地を管轄するハローワークを通じてお申込み

ください。

☎ ポリテクセンター宮城  
訓練課名取実習場  
☎ 0227-842820



# 税金情報



今月は、町県民税(第4期)と国民健康保険税(第7期)の納期限です。  
忘れずに1月31日(金)までに納入しましょう!  
納税は、便利・安全・確実な口座振替で!

## 平成26年度 固定資産税償却資産の申告のお知らせ

固定資産税の償却資産とは、会社や個人で工場、商店および農業などの事業をしている方が使っている次の要件を満たす物をいい、該当する資産をお持ちの方は、毎年1月1日現在の所有状況を1月31日までに申告しなければなりません。

### 償却資産の要件

- 1 土地および家屋以外の事業用に使うことができる資産であること。
- 2 その減価償却額または減価償却費が、法人税法または所得税法の規定による所得の計算上、損金または必要な経費に算入されるもののうち、その取得価格が小額である資産(※)以外のもの。(法人税または所得税がかからない方が所有するものを含みます)
- 3 鉱業権、漁業権、特許権その他の無形減価償却資産でないこと。
- 4 自動車税や軽自動車税の対象となる自動車や軽自動車等でないこと。

(※)耐用年数1年未満またはその取得金額が10万円未満の減価償却資産で、法人税法等の規定により一時に損金に算入するもの。また、20万円未満の減価償却資産で、法人税法等の規定により事業年度ごとに一括して3年間で償却を行うことを選択したもの。

**【申告期限】 1月31日(金)**

**【申告の場所】 税務納税課**

### 東日本大震災に係る代替償却資産特例

東日本大震災により滅失し、または損壊した償却資産(被災償却資産)の所有者の方が、平成28年3月31日までの間に、当該被災償却資産に代わるものと認められる償却資産を取得、または当該被災償却資産を改良した場合、当該取得、または改良された部分にあたる償却資産について、取得または改良の翌年から4年度分に限り、課税標準額を2分の1に軽減します。(地方税法附則第56条第12項)

この特例の適用を受けようとする場合は、通常の「固定資産税償却資産の申告」とは別に申告が必要となります。

詳細等については、町のホームページをご確認いただくか、下記までお問い合わせください。

[http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/seikatsu/sinsai\\_sisantokurei.html](http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/seikatsu/sinsai_sisantokurei.html)

税務納税課 課税班 ☎37-1114

## ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、山元・亶理両町で下記のとおり巡回相談を実施しています。

**ご相談は予約制**です。下記連絡先に、前日までに電話予約のうえお越しください。

なお、どちらの会場もご利用できます。

### 【巡回相談スケジュール】

実施場所	日程	相談開始～終了時刻
勤労青少年ホーム	講義室 1月10日(金)	10:30～12:30
中央公民館	視聴覚室 1月17日(金)	10:30～15:00
	1月24日(金)	10:30～12:30
坂元公民館	談話室 1月10日(金) 1月24日(金)	13:40～15:00
	会議室 1月31日(金)	10:30～15:00
亶理町中央公民館	第3研修室 1月8日(水) 1月15日(水) 1月22日(水)	10:30～15:00
	会議室 1月29日(水)	
	視聴覚室 2月5日(水)	

### 【巡回相談の内容】

- 初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。
- お仕事探しに関するさまざまなご相談をすることができます。
- ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした新着の求人情報をお持ちします。
- 応募したい求人が見つかった場合は、その場で求人先に連絡し紹介します。
- 巡回相談では、雇用保険業務は行っていません。



☎ ハローワーク仙台職業紹介第二部門  
亶理・山元巡回担当(平日8:30～17:15)  
☎022-299-8819

# 年金情報



## 新成人の皆さん おめでとうございます!

### ◆20歳になったら国民年金

国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納めることになります。

### ◆国民年金(基礎年金)3つのメリット

- 1 老後を支えます(老齢基礎年金)
- 2 病気やけがで障害の状態になったときに支えます(障害基礎年金)
- 3 加入者が亡くなったとき、子のある配偶者、子を支えます(遺族基礎年金)

### ◆世代と世代の支え合いの仲間入り

公的年金制度は、現役世代が納める保険料で高齢者の方の年金を負担するという「世代と世代の支え合い」が基本です。

### ◆「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」

収入等がなく、保険料の支払いが困難な場合は、【学生納付特例制度】(学生のみ)、【若年者納付猶予制度】(30歳未満)などの保険料納付猶予制度があります。

#### ★学生納付特例制度とは…

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

#### ★若年者納付猶予制度とは…

学生でない30歳未満の方で、本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

※どちらの制度も、承認された期間は老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されますが、年金額には反映されません。収入が得られるようになり、保険料の納付が可能となった段階で「追納制度」をご利用いただければ、将来受け取る年金を増額することができます。

☎ 町民生活課 ☎37-1112 / 坂元支所 ☎38-0301  
仙台南年金事務所 ☎022-246-5114

【お詫び】本紙12月号「日本年金機構からのお知らせ」(P29)に掲載の【参考】平成25年度の年金額について、平成25年10月1日に改正された金額ではなく、同年4月1日時点のものを掲載していました。お詫びしますとともに、訂正いたします。  
なお、金額の詳細につきましては、上記までお問い合わせ願います。

# イベント

やまもと・わたり田園空間博物館  
「農家の年中行事」  
団子さしと昔の遊び  
1月14日は小正月と呼ばれ、ミズキの木に餅や団子をさして飾りました。この行事は、ミズキにさす餅や団子は作物の実りに見立てて、五穀豊穡や家内安全を祈願して飾るものです。  
今回は、小正月の伝統行事である「団子さし」を体験しながら、その意味などをみんな学びましょう。

日時 1月12日(日) 10時～13時  
場所 中央公民館  
参加料 大人500円、子供300円  
定員 先着20人  
締切り 1月7日(火)  
その他 調理体験などがあります。エプロン等をお持ちください。  
申し込み 住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、左記住所までハガキまたはFAXにてお申込みください。

☎ 野外ぐるりん友の会事務局 大竹誠まで  
☎ FAX 37-2273  
〒989-2203  
山元町浅生原字下宮前76-17  
えすこホール  
音楽(野村誠)×ダンス(砂連尾理)×映像(上田謙太郎) ワークショップ  
音楽もダンスも未体験の方こそオススメ  
日時 1月28日(火)～31日(金)、各日も19時～21時  
場所 平土間ホール

参加費 1000円 ※全4回  
締切り 1月21日(火)  
対象 どなたでも ※18歳未満の方は保護者等の送迎が必要です。  
定員 20人  
☎ えすこホール ☎0224-523004  
名取市文化会館  
めざましクラシックスin宮城  
日時 2月16日(日) 15時開演  
※開場 14時30分

会場 大ホール  
料金 全席指定6000円 ※未就学児童入場不可  
出演者 ヴァイオリニスト高嶋ちさ子、フジテレビアナウンサー軽部真一ほか  
※スペシャルゲストとして、森山良子が出演予定。  
☎ 名取市民会館 ☎022-3848900





仙台南税務署からのお知らせ

# 平成25年分所得税などの確定申告

**確定申告期間** 所得税 2月17日(月)～3月17日(月)  
贈与税 2月 3日(月)～3月17日(月)

## ■申告書作成会場

仙台南税務署では、**申告書作成会場をアズテックミュージアムに開設し**、申告書の作成相談・受付を行います。

【注意】仙台南税務署内には、申告書作成会場を設置しません。

なお、作成が済んでいる申告書については、税務署に提出することができます。【土・日・祝日を除く】

○申告書作成会場 アズテックミュージアム  
(仙台市太白区中田町杉の下18)

【注意】駐車可能台数に限りがありますので、申告書作成会場までは公共交通機関等をご利用願います。

○開設期間 2月3日(月)～3月17日(月)

【土・日・祝日を除く】

※ただし、2月23日(日)と3月2日(日)については開設します。

○受付時間 9時～16時

## ■国税庁ホームページ

「**確定申告書等作成コーナー**」をご利用ください

国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) の「**確定申告書等作成コーナー**」では、画面の案内に従って金額などを入力するだけで、簡単に確定申告書を作成することができます。作成した確定申告書は「電子申告(e-Tax)」により提出することができるほか、印刷して書面で提出することもできます。

所得税の確定申告書を「電子申告(e-Tax)」により提出すると、①源泉徴収票や医療費の領収書などの添付書類の提出が省略できる、②還付金を早く受け取れるなどのメリットがありますので、ぜひご利用ください。

また、贈与税の確定申告についても、「電子申告(e-Tax)」がご利用いただけます。

【注意】「電子申告(e-Tax)」を利用するには、電子証明書の取得などの事前準備が必要です。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

## ■所得税の還付申告はお早めに

次のような場合には、確定申告をすることにより、給与などから源泉徴収された所得税が還付される場合があります。

①前年分で引ききれなかった東日本大震災による雑損失を繰り越している方や、平成25年中に被災した住宅の損害額を上回る修繕を行った方

【必要書類】

源泉徴収票、前年分の確定申告書等の控えまたは更正の通知書、損失額の計算書の控え、修繕費用がわかるものなど

②多額の医療費を支払った方

【必要書類】

源泉徴収票、医療費の領収書など

③マイホームを住宅ローンなどで取得した方

【必要書類】

源泉徴収票、家屋および敷地等の請負(売買)契約書の写し、住民票の写し、家屋および敷地等の登記事項証明書、住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書など

④年の途中で退職し、再就職していない方

【必要書類】

源泉徴収票、退職後に支払った社会保険料(健康保険や国民年金など)がわかるもの、生命保険料控除証明書、地震保険料控除証明書など

## ■電話相談をご利用ください

所得金額や税額の計算の仕方など、確定申告に関するご不明な点は、「電話相談センター」にお問い合わせください。

電話相談センター ☎022-306-8001

(音声案内のガイダンスに従って「0」または「1」を選択してください)

☎ 仙台南税務署 ☎022-306-8001

## 税務職員を装った者からの不審な電話にご注意ください!

国税局や税務署の職員を名乗る者から電話があり、アンケートや年金受給調査と称して、年齢や家族構成、年金受給状況、預金残高、口座情報などについて聞き出そうとする事例が発生しています。

※不審な電話があった場合には、即答を避け、①相手の所属部署、②氏名、③電話番号を確認した上でいったん電話を切り、最寄りの税務署にお問い合わせください。

☎ 仙台南税務署 総務課 ☎022-306-8001



# 平成25年分所得申告相談日程

平成25年分(平成25年1月1日～12月31日)の所得申告が始まります。町では下記の日程で申告相談を行いますので、お気軽にご相談ください。

【受付時間】9時～11時30分(指定地区のみ)/13時～15時30分(全地区対象)

- 午前の時間帯は、指定している地区の方のみ受付します。
- 指定日に都合の悪い方は午後の時間帯にご来場ください。
- 仮設住宅に入居又は一時的に避難されている方で住民票を異動していない方は震災前の行政区で申告してください。
- 住民票を異動されている方は、平成26年1月1日に住民票を置いている市町村で申告してください。なお、平成26年度の住民税についても平成26年1月1日に住民票を置いている市町村より課税になります。

## ■平成26年2月 日程

日	曜日	地区	会場	
17	月	真庭	坂元支所 大会議室 (3階)	
18	火	磯・久保間		
19	水	中浜		
20	木	町		
21	金	下郷		
24	月	中山・上平	中央公民館 大ホール (2階)	
25	火	機器搬入等により申告相談は実施していません。		
26	水	牛橋		
27	木	花釜 ※名字が「あ行～た行」で始まる世帯の方		
28	金	花釜 ※名字が「な行～わ行」で始まる世帯の方		

## ■平成26年3月 日程

日	曜日	地区	会場
2	日	日曜申告 事前予約の方のみ受付	中央公民館 大ホール (2階)
3	月	笠野・新浜	
4	火	浅生原	
5	水	山下	
6	木	高瀬	
7	金	小平・合戦原・療養所	
10	月	山寺	
11	火	八手庭・鷺足	
12	水	大平	
13	木	横山	
14	金	全地区	
17	月	全地区	

※譲渡所得申告・住宅ローン控除申告・雑損控除関連支出申告・贈与税申告・消費税申告等は、直接、次ページ掲載の仙台南税務署主催の確定申告書作成会場で申告してください。  
※インフルエンザ等の感染予防のため、マスク等の着用にご協力願います。  
※税務納税課事務室内での申告相談は受付できませんので、申告会場をご利用願います。  
※3月17日(月)が申告書提出期限となることから、3月14日(金)、3月17日(月)の申告相談は混雑が予想されますので、早めの申告相談をお願いします。

## 日曜申告について

3月2日(日)の日曜日申告相談については、事前予約の方のみの受付となります。仕事等の理由により平日の相談に来ることができない方を対象としていますので、詳細については別途配布の「町県民税申告のお知らせ」を参照願います。

## ■雑損控除を申告された方へ

東日本大震災に関する雑損控除を受けられた方で、平成25年分に繰り越す損失がある方は、確定申告が必要になりますので忘れることのないようご注意ください。

また、平成22年分の確定申告をした際に、確定申告書と併せて『平成23年度町民税・県民税雑損控除申告書』を提出されている方で、同申告書内の【東日本大震災に係る雑損控除の特例の適用】にて【適用を受けない(24年度分以降に適用)】を選択された方は、確定申告とは別に、町県民税についても申告が必要となりますのでご注意ください。

## ■公共事業による土地等の買収があった方へ

町や県、JR等の公共事業により土地等を売られた方は、譲渡所得の申告が必要となります。公共事業の買収の場合、譲渡所得の特例(特別控除)を受けることができます。この特例を受ける場合には、申告する際に買収先から発行される証明書類一式(収用証明書、買取証明書など)が必要となりますので、申告相談の際は、通常の確定申告に必要な書類の他に、上記証明書類もご準備願います。

※公共事業以外の個人間での土地等の売買があった場合でも譲渡所得の申告が必要となります。

☎ 税務納税課 ☎37-1114



### 休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

1/5 (日) ◆松村クリニック ☎38-0005(山元町)  
◆島田歯科医院 ☎022-383-0763(名取市)

1/12 (日) ◆熊谷内科医院 ☎34-5140(巨理町)  
◆齋藤歯科医院 ☎022-383-3068(名取市)  
◆いそだ歯科 ☎33-0570(巨理町)

1/13 (月・祝) ◆三上医院 ☎34-3711(巨理町)  
◆山田歯科医院 ☎22-3229(岩沼市)

1/19 (日) ◆浜吉田駅前内科 ☎33-7377(巨理町)  
◆おおみや歯科 ☎022-382-2537(名取市)  
◆佐藤歯科・矯正歯科 ☎33-0355(巨理町)

1/26 (日) ◆平田外科医院 ☎37-4055(山元町)  
◆遠藤歯科医院 ☎24-2598(岩沼市)

2/2 (日) ◆やべ内科クリニック ☎34-3003(巨理町)  
◆星歯科医院 ☎022-384-7008(名取市)  
◆にいの歯科 ☎38-1887(山元町)

2/9 (日) ◆氏家医院 ☎34-1320(巨理町)  
◆山田歯科医院 ☎22-3229(岩沼市)

2/11 (火・祝) ◆巨理整形外科 ☎34-5303(巨理町)  
◆清水歯科医院 ☎022-384-6338(名取市)  
◆小島歯科医院 ☎22-6480(岩沼市)

注)疾患や年齢等によっては対応できない場合がありますのでご了承ください。

### 献血

1/27 (月) ◆10時～11時 ㈱日幸電機製作所 坂元工場  
◆12時30分～14時 山元町役場  
◆15時～16時 安住電機㈱

### 連載 第77回 消費生活・これだけは知っておこう!

#### クレジットカードは注意して利用しましょう!!

最近クレジットカードを持つ方が増えました。現金を持たずに買い物ができるという利点がありますが、次の点を十分理解し、使いたくないよう気を付けて利用しましょう。

まず、将来の収入から返していかなければならない「借金」だということを忘れないでください。リボルビング払いは返済しやすい反面、返済額が優先して利息に充てられることから、元金がなかなか減りません。

また、利用限度額に余裕があるからといって、カード利用を繰り返していると返済がなかなか終わらず、借金の残高も分からなくなり多重債務に陥ってしまう場合もあります。

クレジットカードだけでなく、ローンやキャッシングについても、「きちんと記録する」「借りたお金の残高を確認しながら」注意して利用しましょう。

☎ 役場消費生活相談窓口(町民生活課 生活班内) ☎37-1112

### 水道休日当番

1/5 (日) ◆㈱松村工業所 ☎38-0558

1/12 (日) ◆㈱ヤマムラ ☎38-0150  
1/13 (月・祝)

1/19 (日) ◆㈱阿部ホーム サービス ☎37-3469

1/26 (日) ◆㈱伊藤設備工業所 ☎37-2108

2/2 (日) ◆木村工事㈱ ☎37-2853

2/9 (日) ◆㈱フリワダ ☎37-0013  
2/11 (火・祝)

☎ 上下水道事業所 施設班 ☎37-1120

### 自慢の お子さん・お孫さんの 写真を掲載してみませんか?

○町内にお住まいの1歳未満のお子さんであればOKです。

○お気に入りの写真をご持参ください。メールでの申し込みでもOKです!

※ご両親の氏名、お子さんの氏名、生年月日、住所、電話番号、お子さんへのメッセージ(26文字以内)を記入のうえ、写真を添付してお申し込みください。

【注】画像が粗くなりますので、携帯電話で撮影したものはご遠慮ください。

☎・☎ 総務課 総務班 ☎37-1111  
✉ info@town.yamamoto.miyagi.jp

### りんごラジオ

毎日放送中! FM 80.7MHz

放送時間 ○月～金: 8時～18時  
○土・日・祝日: 10時～17時

※8時・12時・17時に町の情報をお知らせしています。

☎ 0223-29-4772  
✉ ringoradio@gmail.com

皆さんからの情報をお待ちしています。どしどし、お寄せください!

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

## 情報局やまもと

### Information

1月15日から2月14日まで

2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

### 今月の相談

- ◆ **青少年相談** 1月20日(月)  
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆ **登記相談** 2月10日(火)  
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆ **消費生活相談** 2月12日(水)  
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
- ◆ **行政苦情相談** 2月14日(金)  
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
- ◆ **生活相談** 1月15日(水)  
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆ **人権相談** 1月16日(木)  
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆ **年金相談** 2月13日(木)  
国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 ☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

- ◆ **健康相談** 2月3日(月) 13時30分～16時  
生活習慣予防を中心に、健康づくりに関することに、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆ **育児相談** 2月3日(月) 10時～11時30分  
育児相談に併せて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)
- ◆ **精神保健相談** 2月7日(金) 10時～11時30分  
心の悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

※相談者が重複するとお待ちいただく場合がありますので、事前の電話予約が便利です。

実施場所: 保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

事業名	月日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	2月3日(月)	山元町に住所のある妊婦	9:30～10:00
			13:30～16:00
母子関	1月16日(木)	平成23年7月～9月生まれ	12:45～13:00
母子保	2月5日(水)	平成25年9月5日～11月5日生まれ	13:00～13:20
			12:00～12:20
1歳1～2カ月児健診	2月5日(水)	平成24年12月～平成25年1月生まれ	12:00～12:20
離乳食教室	1月27日(月)	5～6カ月児	10:00～11:30

### 人口の動き

11月末現在【前月比】

世帯	4,607戸	△17戸
男	6,486(14)人	△21人
女	6,769(28)人	△21人
合計	13,255(42)人	△42人
出生	4人	転入 29人
死亡	14人	転出 61人
婚姻	11件	△: 減少

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正により、外国人住民も住民基本台帳の記載対象となりました。上記( )内は、うち外国人住民の値。





クリスマスには  
ちよっぴり早い

# 宮崎の若人サンタが “元気”と“笑顔”を届けにやって来た!



約 800 鉢のシクラメンが届けられました(上段写真)真剣な表情で入居者の現状を取材する生徒の皆さん(下段写真)



12月6日(金)、宮崎県高校生派遣団51人が来町しました。

これは、平成24年度から26年度までの3年間、宮崎県が山元町支援を目的に実施している「若人の絆!復興支援事業」の一環で訪問したものです。

今回は、宮崎県内15の高校の生徒35人が、2日間の日程で活動を実施。6日(金)は、旧中浜小学校など被災現場を視察し被災地の現状を自らの目で確かめたほか、3班に分かれて、坂元・山下両中学校や山元支援学校を訪れ、ものづくり交流会と題し、プチロボットの組み立てを通じた交流や、ゲーム交流を行いました。

翌7日(土)には、仮設住宅での鉢花配付活動を実施。この日は、時折強い北風が吹く真冬を思わせる日となりましたが、生徒たちはその寒さにも負けない温かい笑顔で、町内各仮設住宅約800世帯を回り、入居者を思いやるいたわりの言葉とともに、宮崎県内の農業高校で手塩にかけて育てられた色とりどりのシクラメンの鉢花を一人ひとりに手渡していきました。

宮崎県の高校生からのちよつと早めのクリスマスプレゼントに、東田仮設住宅の三島良子さんは「今年も皆さんが来ると聞き、一鉢分のスペースを空けて、今日を心待ちにしていました。皆さんの思いに感謝しながら、大切に育てていきたい」とうれしそうに話していました。

配付終了後、都城農業高校3年の井ノ上航さんは「配付活動で被災者の方々にお会いし、震災から3年が経とうとしているのに、いまだ大変な生活を強いられていること、そんな中でもとても前向きに頑張っていること、正直とても驚きました」と率直な感想を話してくれました。



活動を終了、充実感に満ちあふれた宮崎県高校生派遣団の皆さんとともに記念撮影

声は編集してDVDにし、映像として県内高校に届け伝えていきたい。そして、私たちの視点で、私たちだからこそできる支援をみんな考えていきたい」と支援への思いを話してくれました。

宮崎県の皆さん、心温まるご支援、本当にありがとうございました。

皆さんからのご支援を力に変え、1日も早い復興に邁進してまいります!

編集・発行 山元町役場総務課  
〒989-2229  
宮城県亶理郡山元町浅生原字作田山32  
02237-1111

印刷 ㈱ペナントコーポレーション  
※今月号は1部あたり約41円です。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



ホームページ  
携帯サイト  
メールアドレス

<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp>  
<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/k/>  
[info@town.yamamoto.miyagi.jp](mailto:info@town.yamamoto.miyagi.jp)